

熊本商工会議所 2025年経済予測アンケート 調査結果

KEY WORD

- ★景気の現状…「好転」29.8%、「悪化」31.5%、「変わらない」38.7%となり、前年に比べて「好転」が15.7ポイント減少、「悪化」が9.5ポイント増加。「好転」と「悪化」が拮抗する結果となった。
- ★円市場予測…「円高傾向」が52.5%、「円安傾向」が47.5%で、「円高傾向」の予測が5.0ポイント上回った。
- ★株式市場予測…「株安傾向」が51.8%、「株高傾向」が48.2%となり、「株安傾向」の予測が3.6ポイント上回った。
- ★金利予測…「金利上昇傾向」が77.9%、「金利下降傾向」が22.1%で、「金利上昇傾向」の予測が55.8ポイント上回った。
- ★物価予測…「上がる」が73.8%、「下がる」が26.2%で、7割以上が「上がる」と予測。
- ★業況の見通し…「好転」が30.4%、「悪化」が27.9%で、「好転」予測が2.5ポイント上回った。
- ★経営上の重視点…1位「収益」、2位「売上高」、3位「コスト削減」
- ★経営上の問題点…1位「原油価格・材料費・仕入単価の上昇」、
2位「材料費・仕入単価・人件費以外の経費の増加」
3位「需要やニーズの停滞・変化」
// 「コスト上昇に伴う価格転嫁への対応」
- ★2025年に期待すること
 - 【国内（海外含む）】1位「国内景気の回復」
2位「物価の安定」
3位「人手不足・生産性向上に対する支援」
 - 【県内】1位「熊本都市圏における交通渋滞の緩和」
2位「公共交通機関（バス・市電など）の充実・改善」
3位「TSMC進出に伴う経済波及効果」

熊本商工会議所

2024年12月

<本調査の問い合わせ>
熊本商工会議所 商工観光振興部 商工観光振興課
TEL 354-6688 FAX 352-5202

熊本商工会議所

2025年経済予測アンケート

INDEX

1. 調査概要	1
2. 回答企業	2
3. 景気の現状	3
4. 円市場予測	4
5. 株式市場予測	5
6. 金利予測	6
7. 物価予測	7
8. 業況の見通し	8
9. 経営上の重視点	16
10. 経営上の問題点	18
11. 2025年に期待すること	19

※ 巻末…「2025年経済予測アンケート」調査用紙

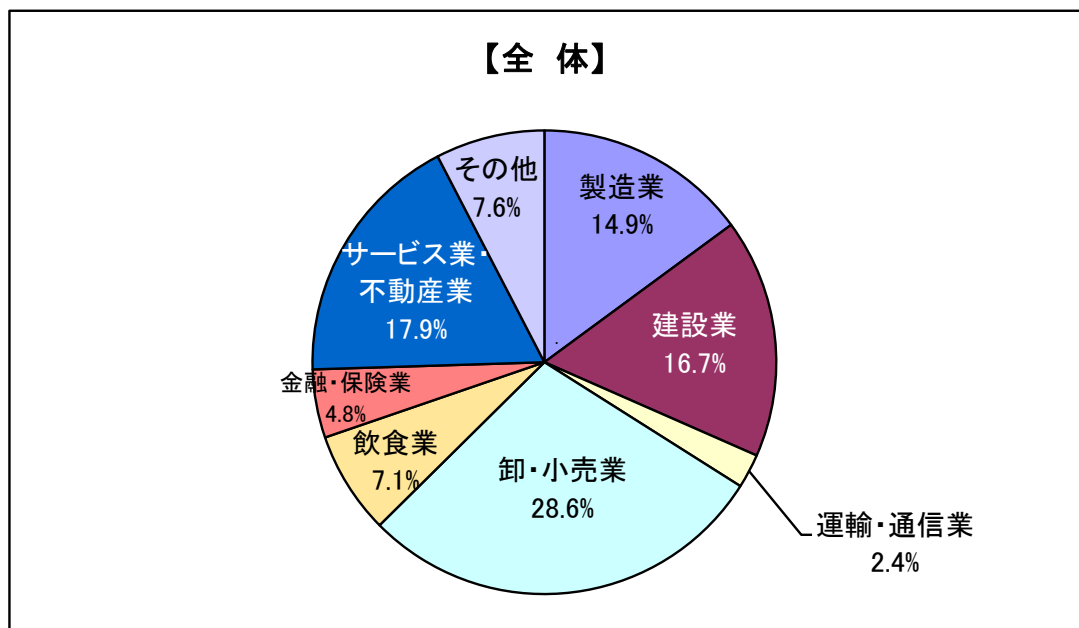
調査概要

1. 調査期間 令和6年11月25日(月)～12月6日(金)
2. 対象者 熊本商工会議所 役員並びに議員 100名
熊本商工会議所経営動向調査モニター企業代表者 400名
(経営動向調査モニター企業は、小規模企業の割合が高いため
報告書においては小規模企業と表記する)
3. 配布数 500名
4. 調査方法 調査用紙配布:FAX・メール又は郵便送付
調査票回収:FAXまたはWEBフォームによる回答
5. 回答者数 168名(有効回答率 33.6%)
6. 調査機関 熊本商工会議所

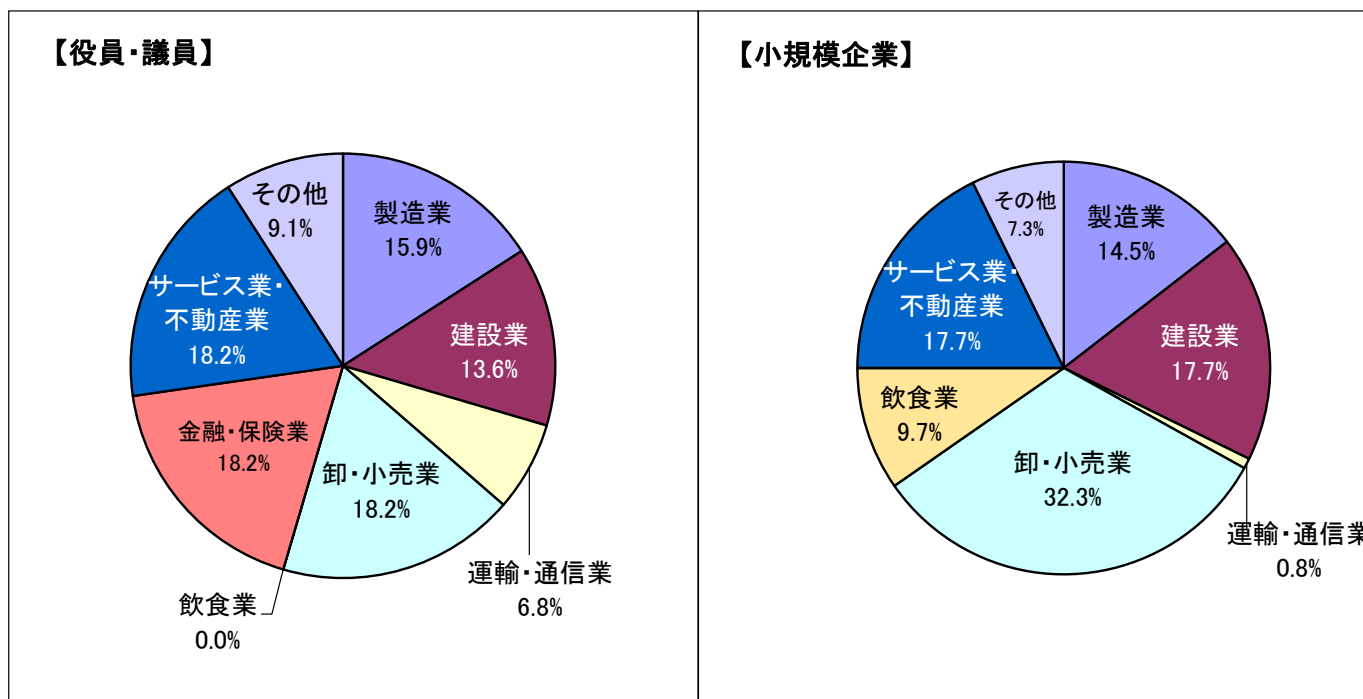
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

回答企業

※数字の表示単位未満は四捨五入、または切り捨てたものがあるため、合計が100%にならない場合があります。

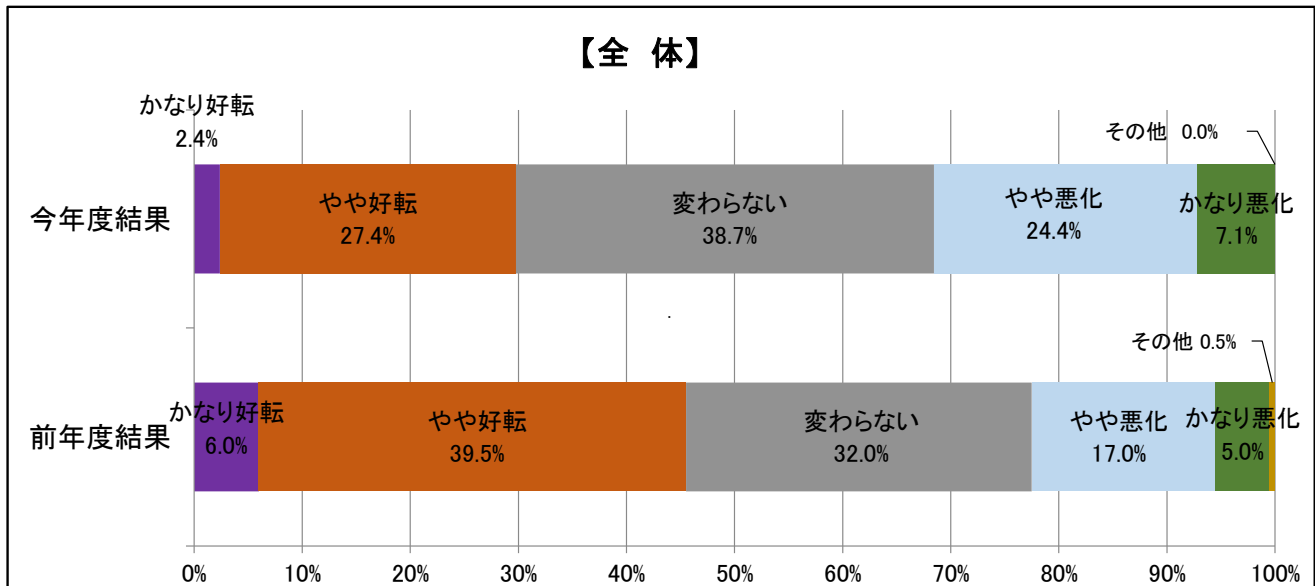


規模別の回答企業



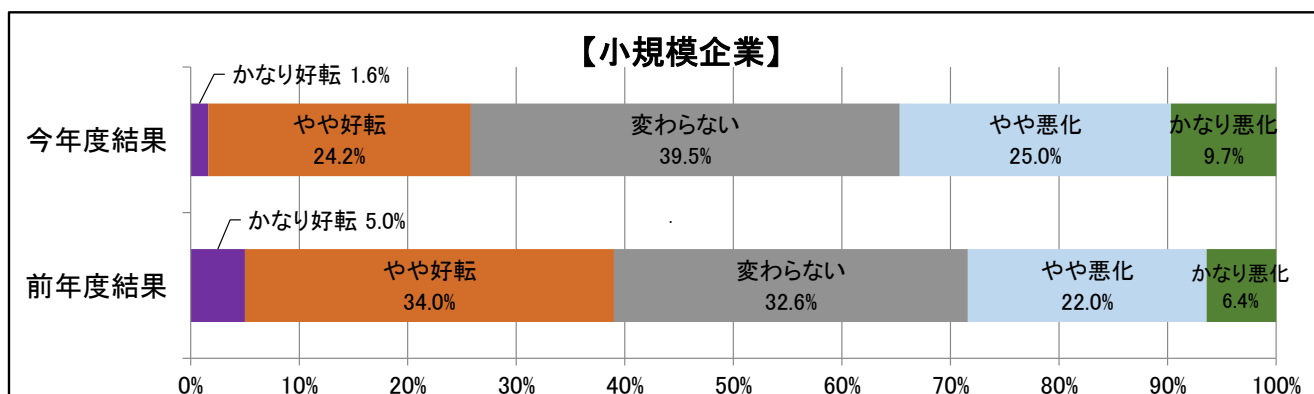
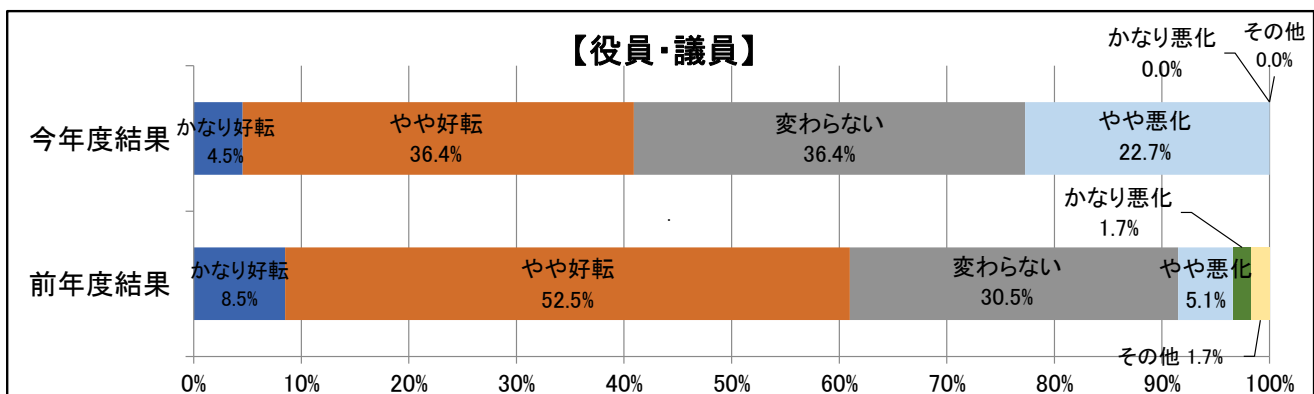
2024年11月 景気の現状

「好転」29.8%、「悪化」31.5%、「変わらない」38.7%となり、前年に比べて「好転」が15.7ポイント減少、「悪化」が9.5ポイント増加。「好転」と「悪化」が拮抗する結果となった。



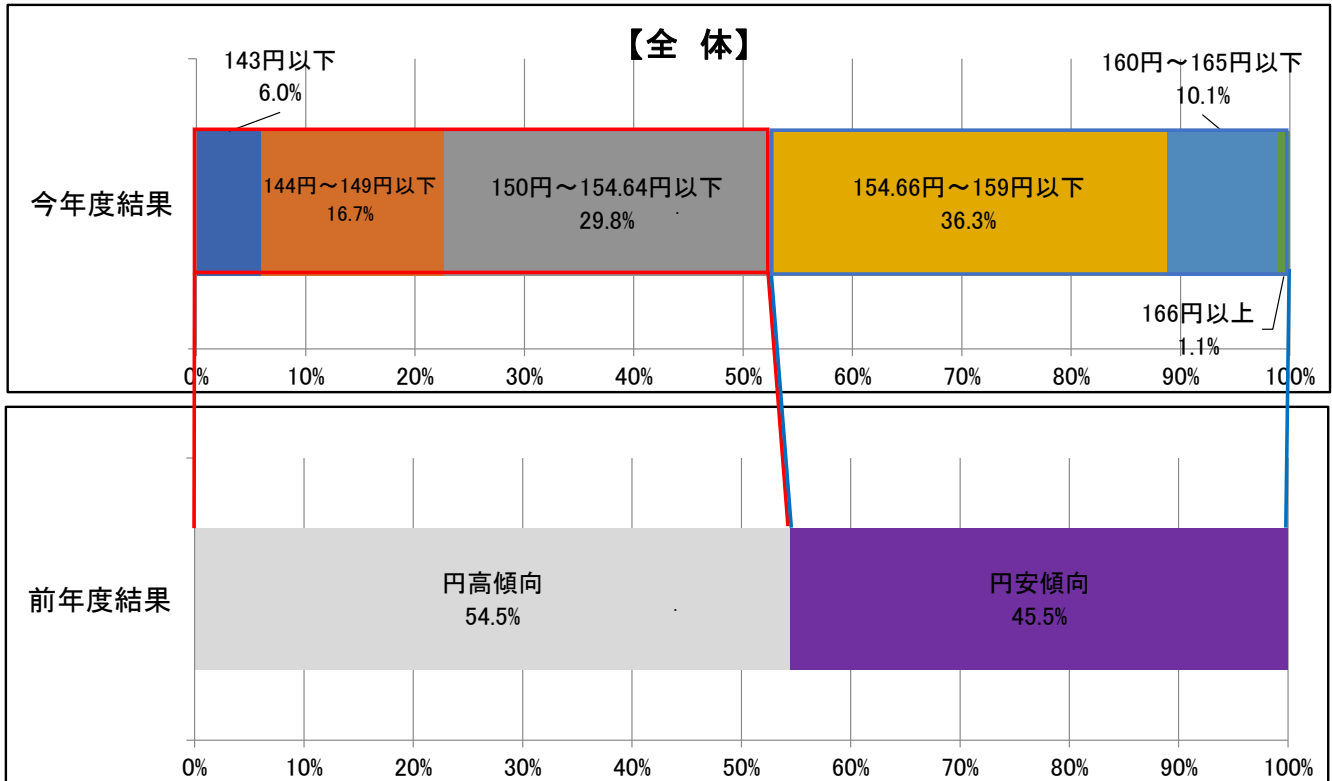
2024年11月 規模別の景気の現状

【役員・議員】は「好転」40.9%が「悪化」22.7%を18.2ポイント上回っているものの、
【小規模企業】は「悪化」34.7%が「好転」25.8%を8.9ポイント上回っており、
企業規模で異なる結果となった。



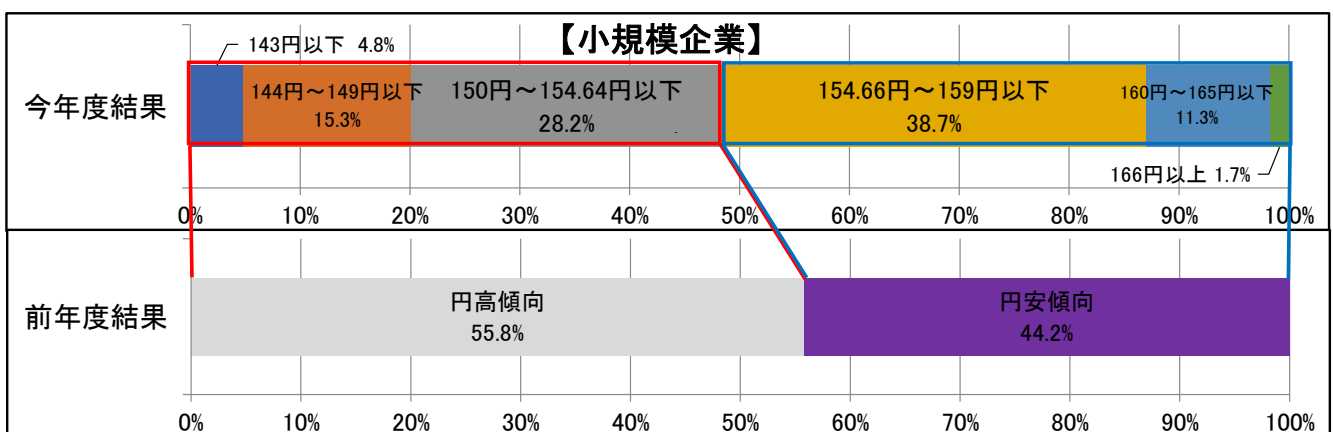
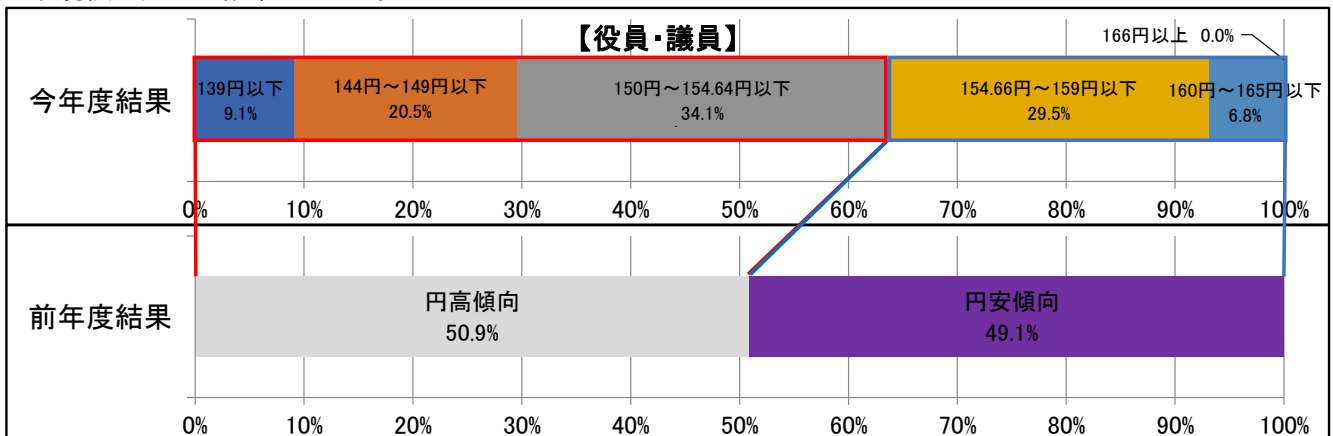
円市場予測

「円高傾向」が52.5%（対前年比-2.0ポイント）、「円安傾向」が47.5%（対前年比+2.0ポイント）で円高傾向の予測が5.0ポイント上回った。



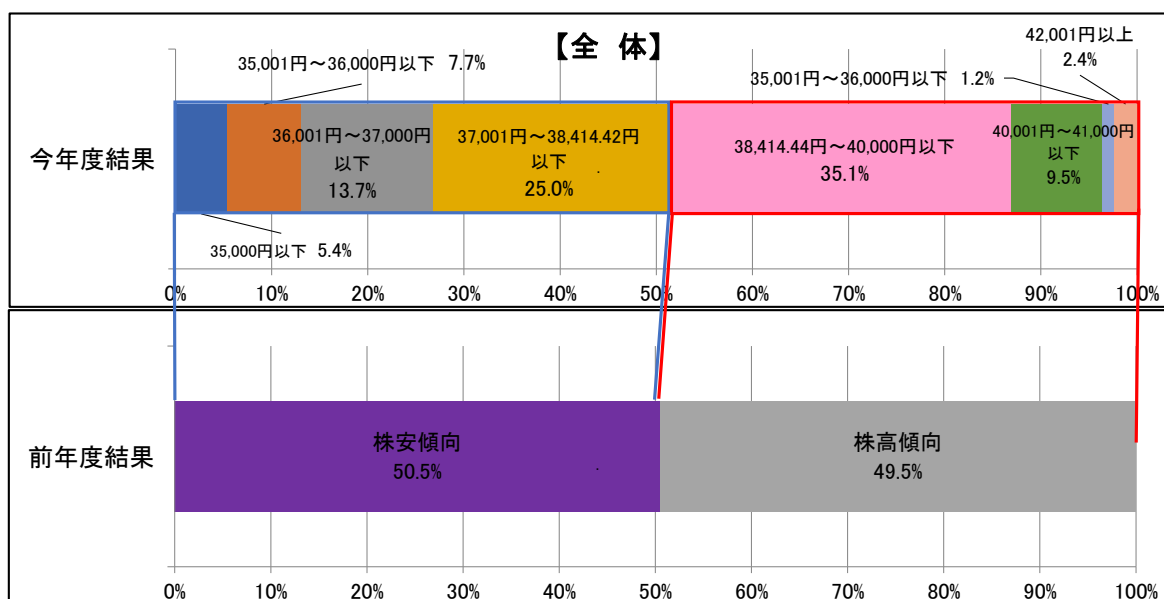
規模別の円市場予測

【役員・議員】は「円高傾向」63.7%が「円安傾向」36.3%を27.4ポイント上回っているものの、
【小規模企業】は「円安傾向」51.7%が「円高傾向」48.3%を3.4ポイント上回っており、
企業規模で異なる結果となった。



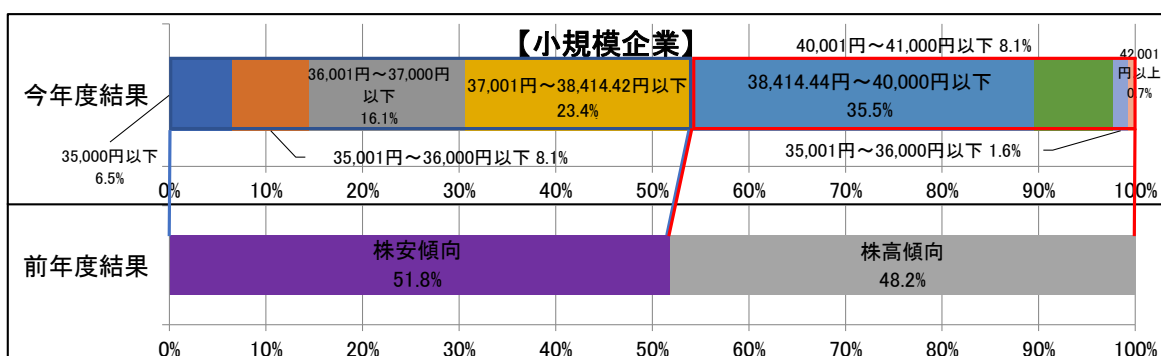
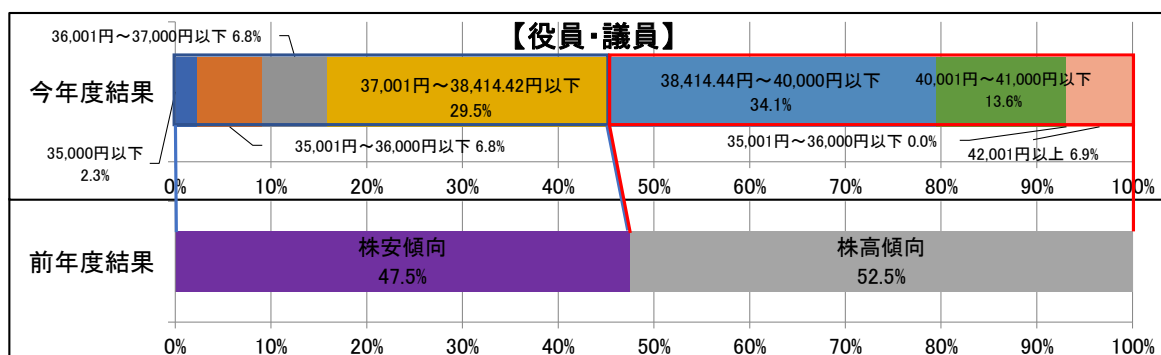
株式市場予測

「株安傾向」が51.8%（対前年比+1.3ポイント）、
「株高傾向」が48.2%（対前年比-1.3ポイント）となり、株安傾向の予測が3.6ポイントと
わずかに上回った。



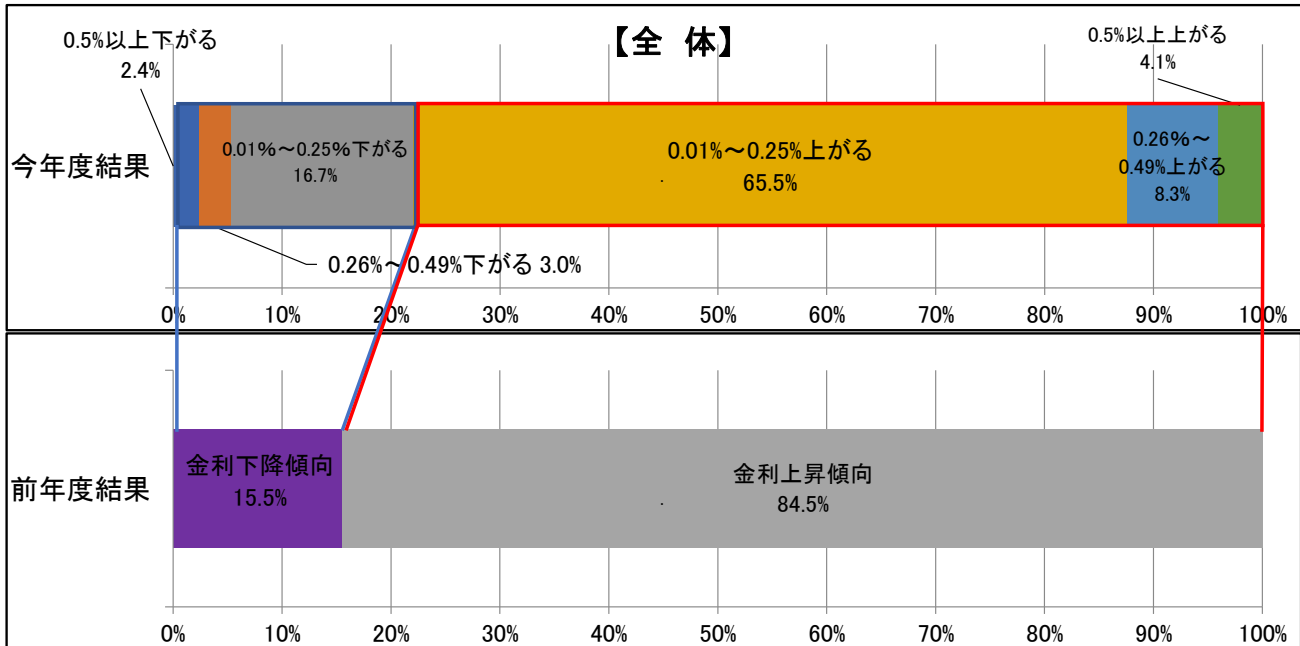
規模別の株式市場予測

【役員・議員】は「株高傾向」54.6%が「株安傾向」45.4%を9.2ポイント上回っているものの、
【小規模企業】は「株安傾向」54.1%が「株高傾向」45.9%を8.2ポイント上回っており、
企業規模で異なる結果となった。



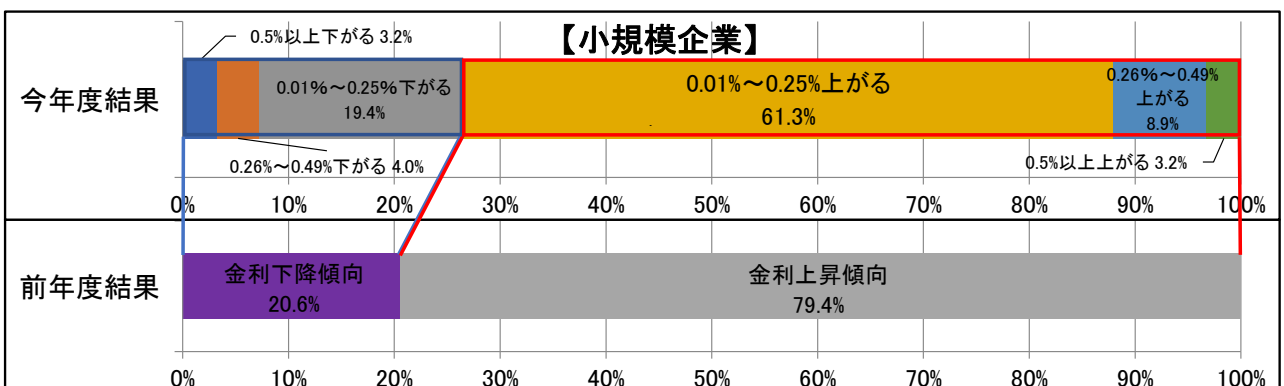
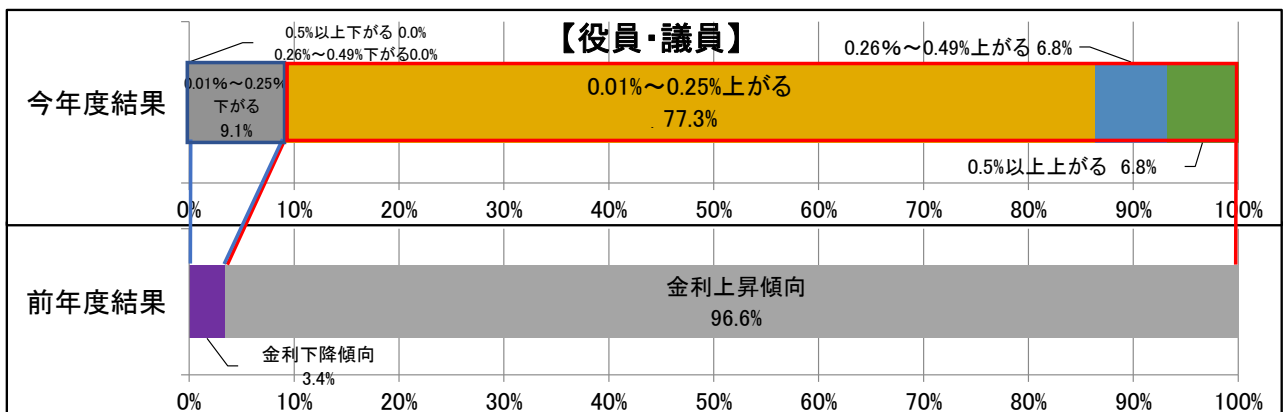
金利予測

「金利上昇傾向」77.9%、「金利下降傾向」22.1%で、「金利上昇傾向」の予測が55.8ポイント上回った。



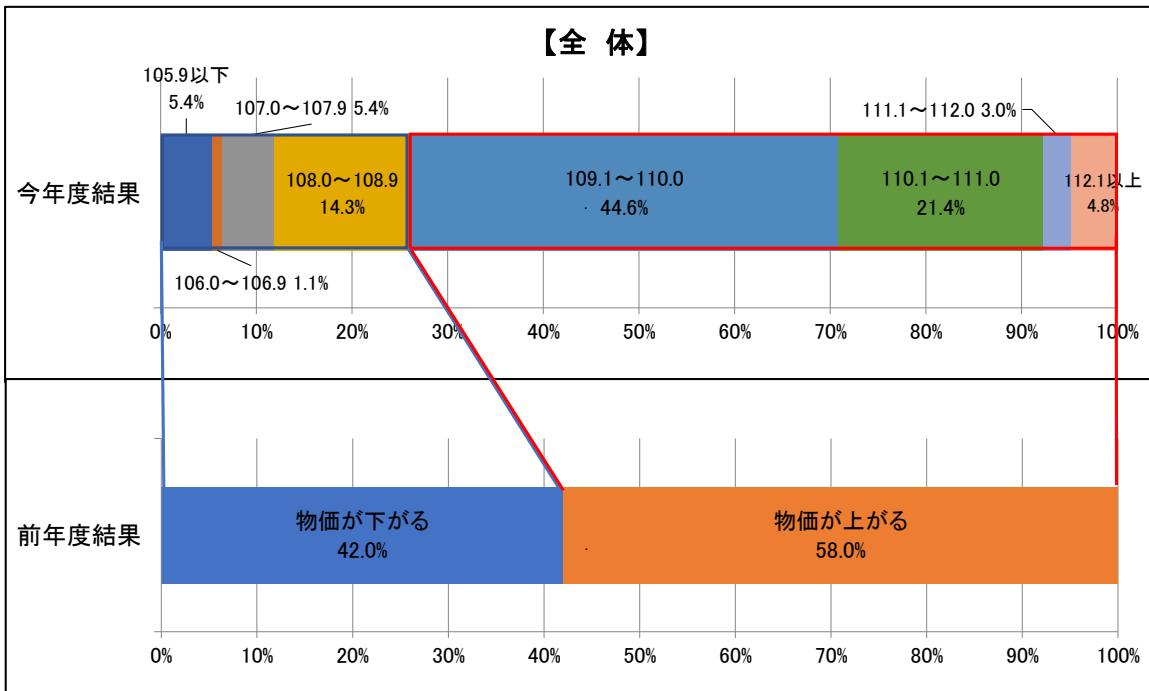
規模別の金利予測

【役員・議員】は「金利上昇傾向」90.9%が「金利下降傾向」9.1%を81.8ポイント上回る結果となった。
 【小規模企業】も「金利上昇傾向」73.4%が「金利下降傾向」26.6%を46.8ポイント上回っており、
 どちらも「金利上昇傾向」の割合が高いものの、【役員・議員】が【小規模企業】より17.5ポイント
 高い結果となった。



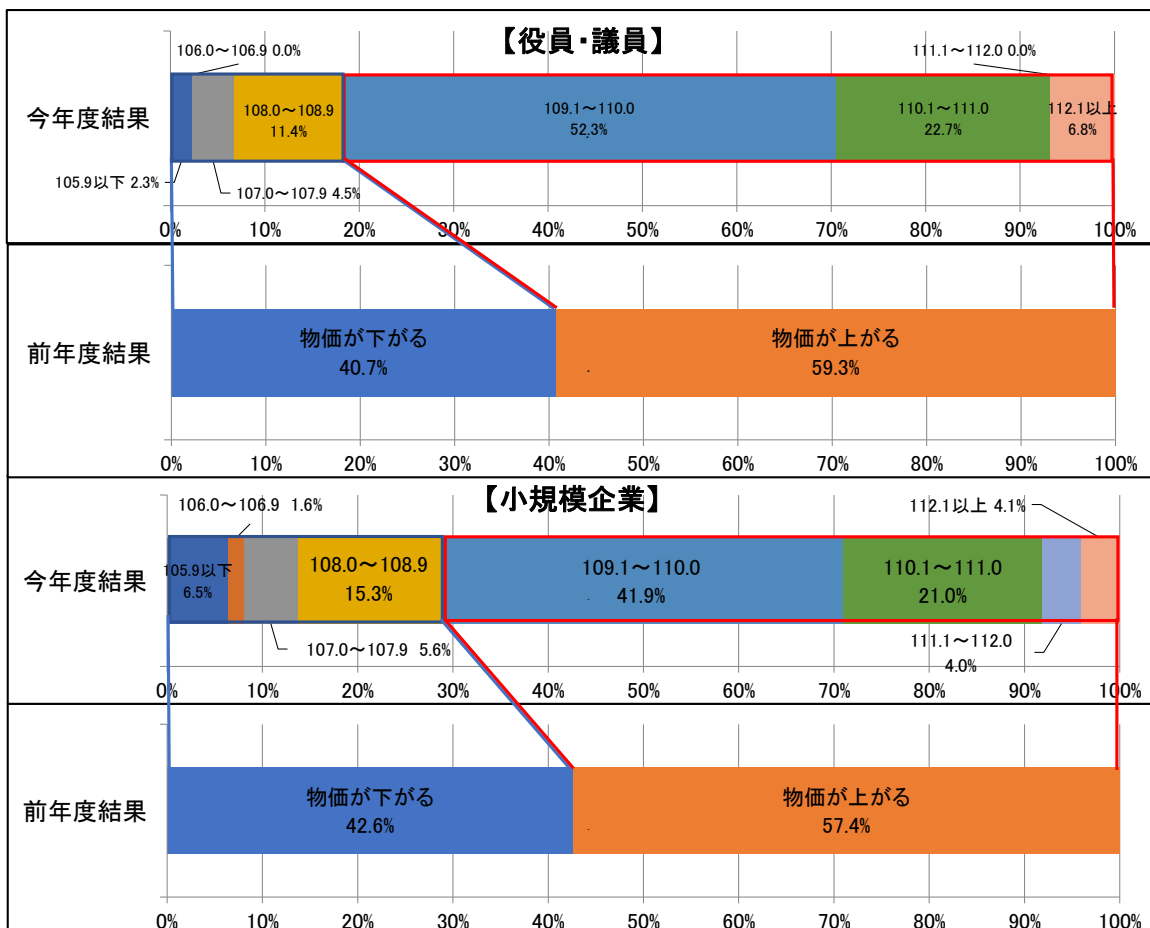
物価予測

熊本市の消費者物価指数の見通しについて、「上がる」が73.8%、「下がる」が26.2%で、7割以上が「上がる」と予測。なお、「上がる」の予測は前年と比較して15.8ポイント増加した。



規模別の物価予測

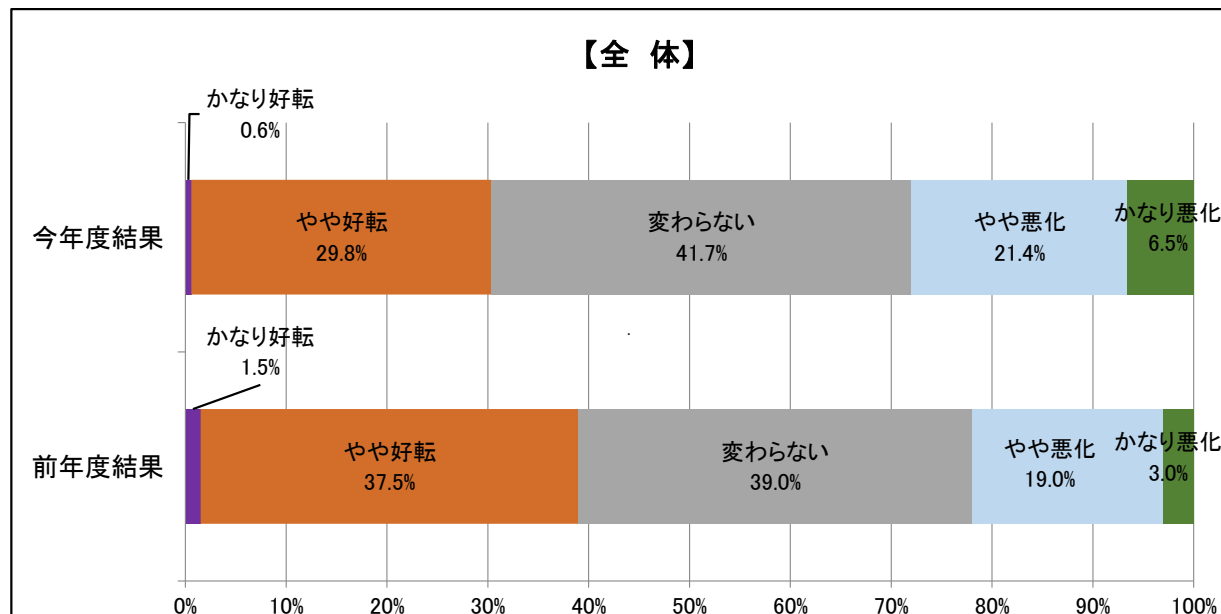
【役員・議員】は「上がる」81.8%が「下がる」18.2%を63.6ポイント上回る結果となった。
 【小規模企業】も「上がる」71.0%が「下がる」29.0%を42.0ポイント上回っており、
 どちらも「上がる」の割合が高いものの、【役員・議員】が【小規模企業】より10.8ポイント高い結果となった。



2025年 業況の見通し

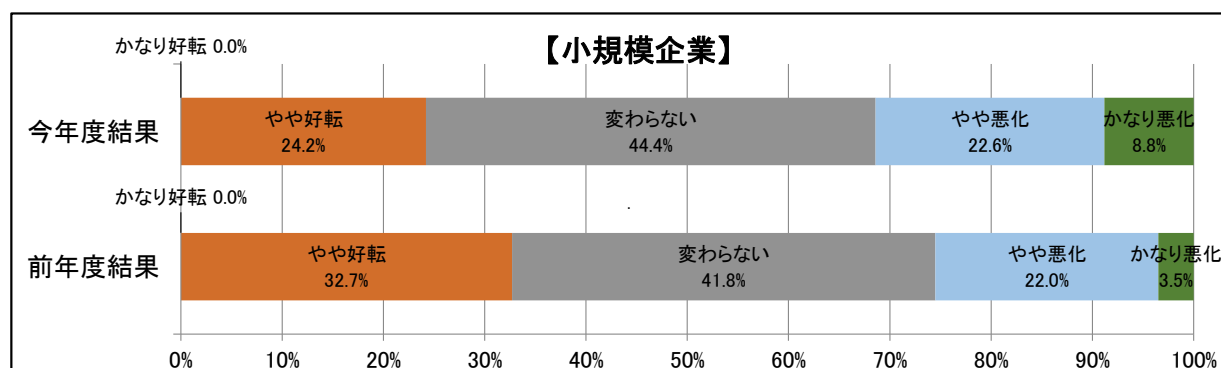
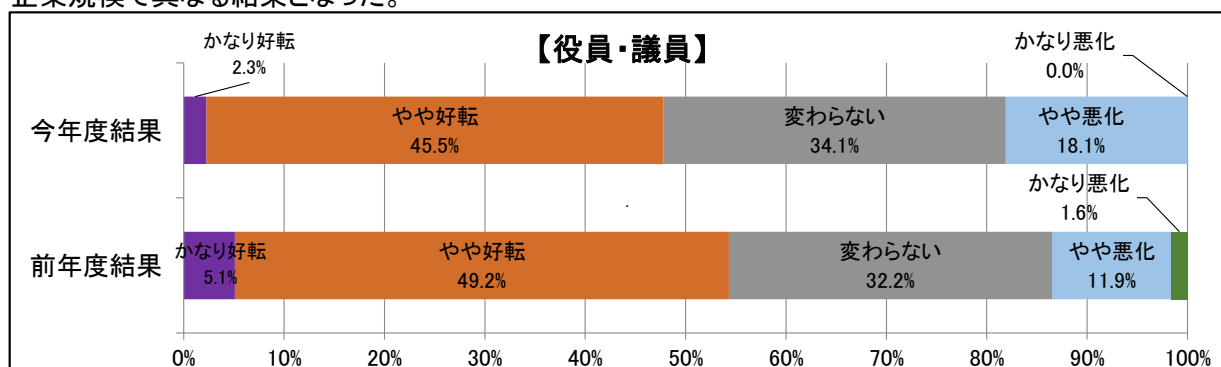
全業種

「好転」が30.4%（対前年比-8.6ポイント）、「悪化」が27.9%（対前年比+5.9ポイント）で、前年は「好転」が「悪化」を17.0ポイント上回ったものの、今年は2.5ポイント上回るにとどまった。



2025年 規模別の業況の見通し

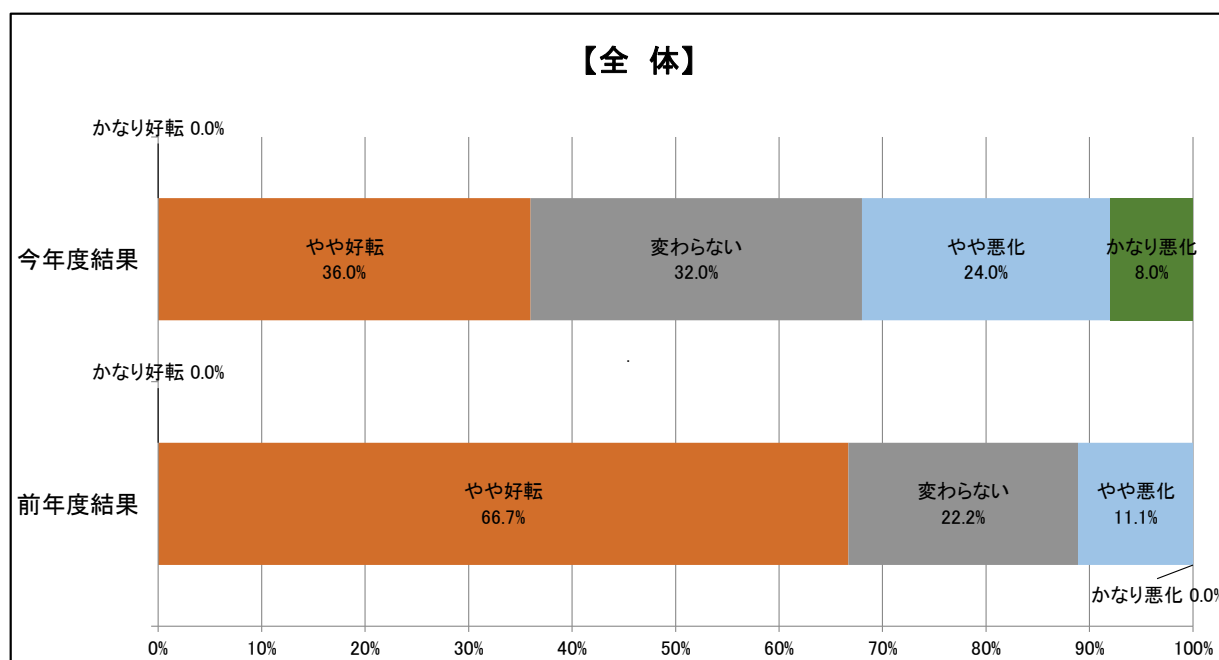
【役員・議員】は「好転」47.8%が「悪化」18.1%を29.7ポイント上回っているものの、
【小規模企業】は「悪化」31.4%が「好転」24.2%を7.2ポイント上回っており、
企業規模で異なる結果となった。



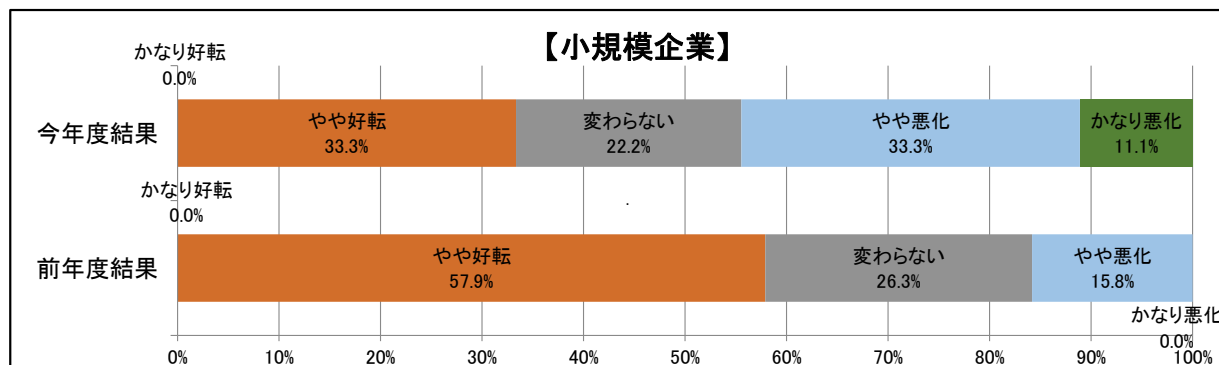
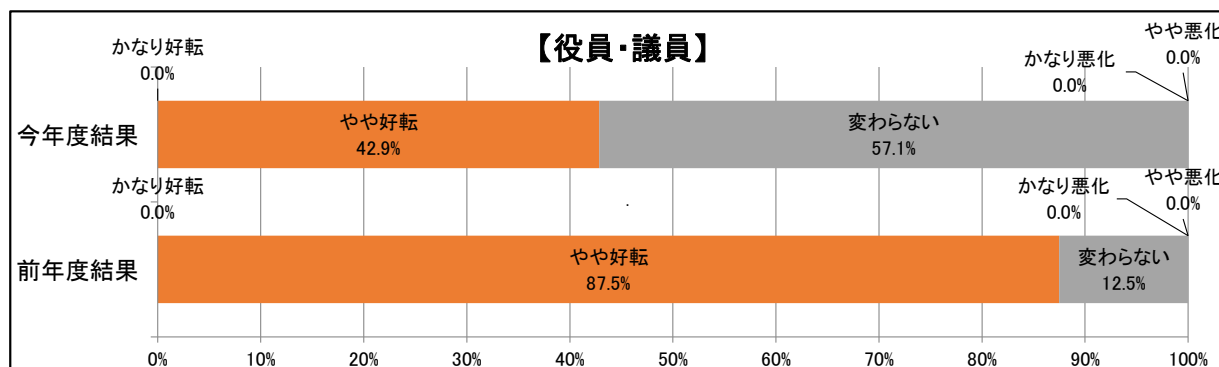
2025年 業況の見通し

製造業

「好転」が36.0%（対前年比-30.7ポイント）、「悪化」が32.0%（対前年比+20.9ポイント）で、前年は「好転」が「悪化」を55.6ポイント上回ったものの、今年は4.0ポイント上回るにとどまった。



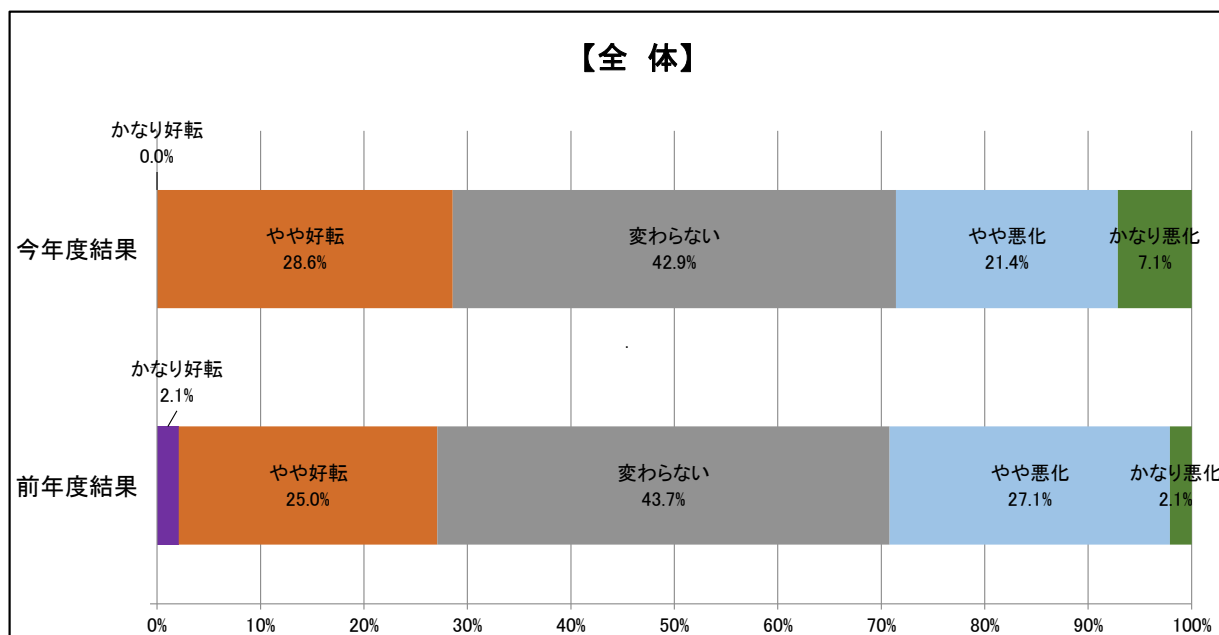
【役員・議員】は「好転」42.9%が「悪化」0.0%を42.9ポイント上回っているものの、
【小規模企業】は「悪化」44.4%が「好転」33.3%を11.1ポイント上回っており、
企業規模で異なる結果となった。



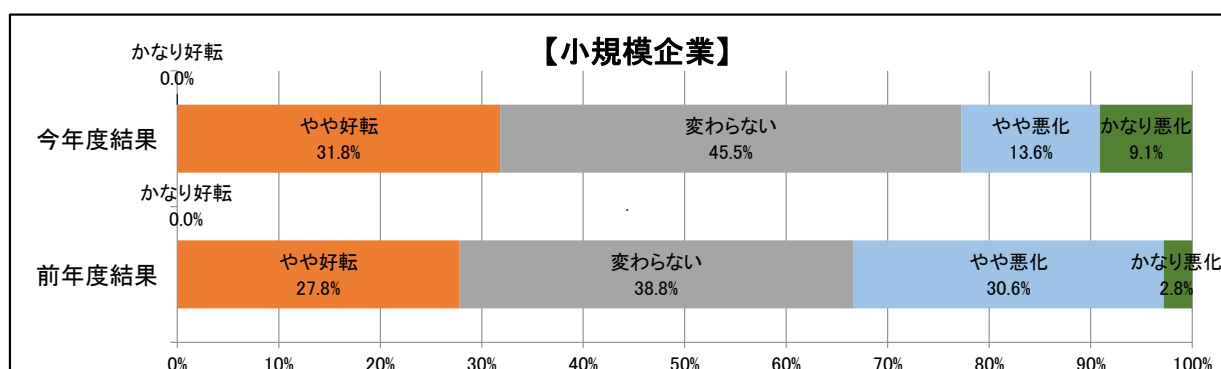
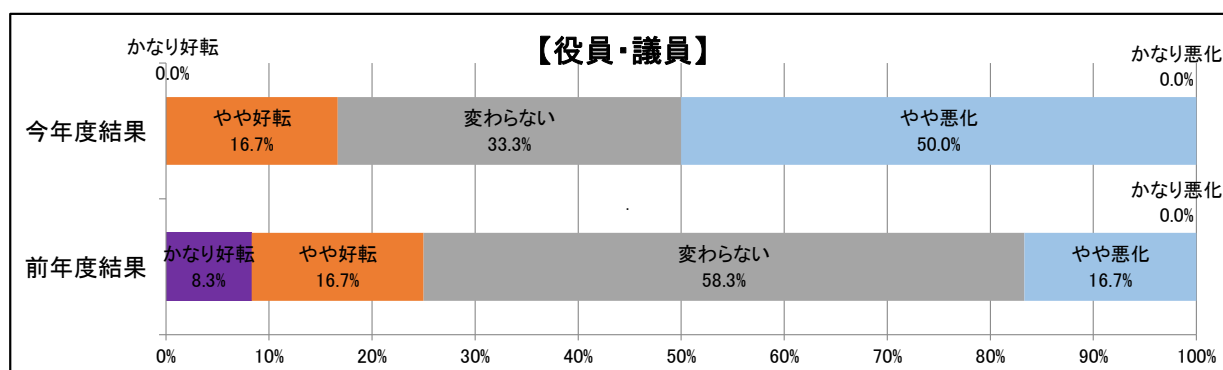
2025年 業況の見通し

建設業

「好転」が28.6%（対前年比+1.5ポイント）、「悪化」が28.5%（対前年比-0.7ポイント）と、前年同様、「好転」と「悪化」予測が拮抗する結果となった。



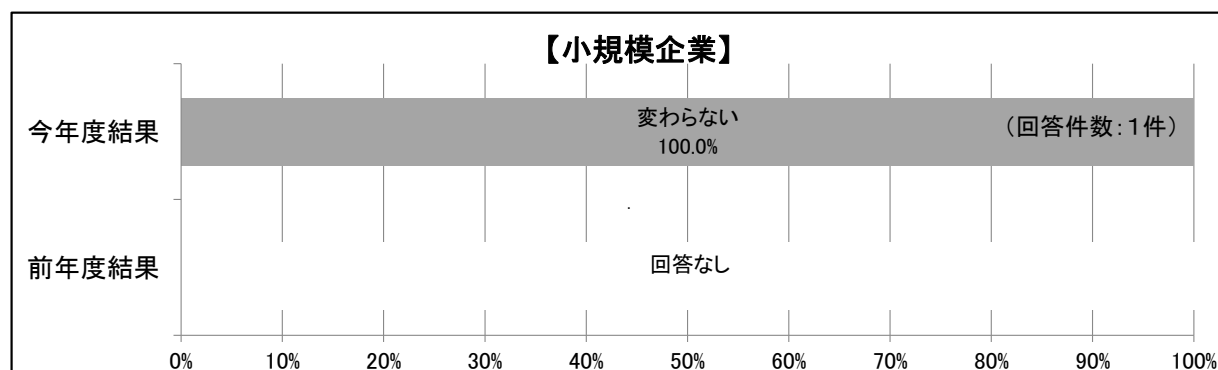
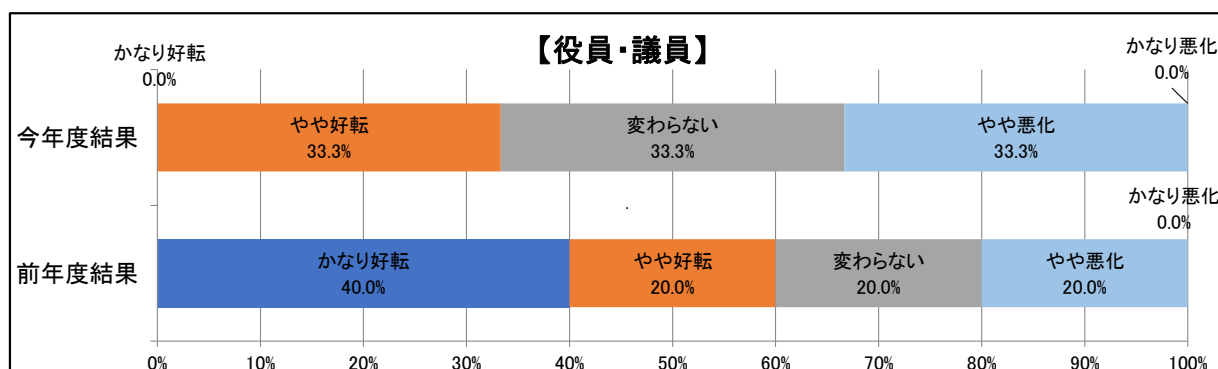
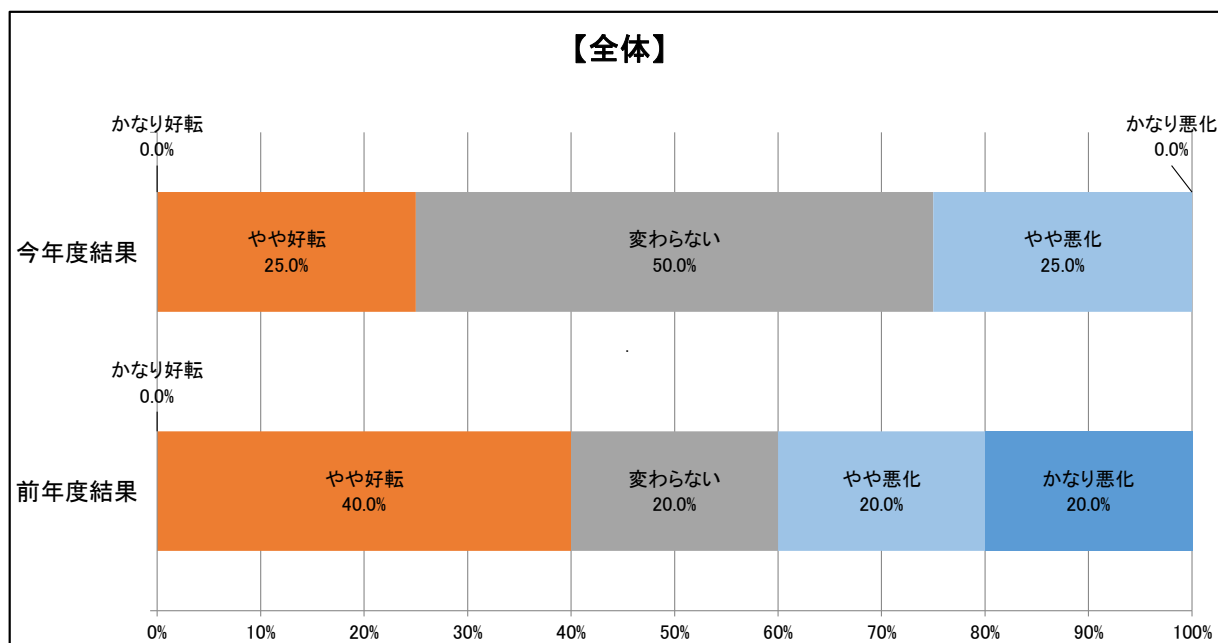
【役員・議員】は「悪化」50.0%が「好転」16.7%を33.3ポイント上回っているものの、
【小規模企業】は「好転」31.8%が「悪化」22.7%を9.1ポイント上回っており、
企業規模で異なる結果となった。



2025年 業況の見通し

運輸・通信業

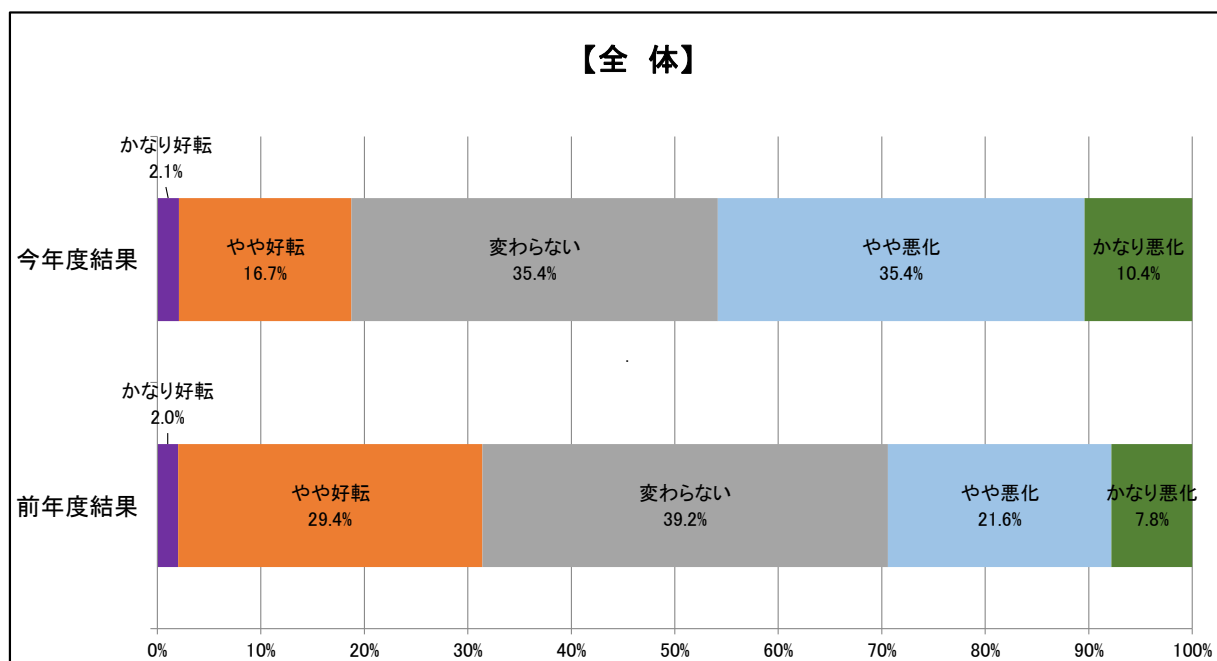
「好転」が25.0%(対前年比-15.0ポイント)、「悪化」も25.0%(対前年比+15.0ポイント)で、前年同様、「好転」と「悪化」予測が拮抗する結果となった。



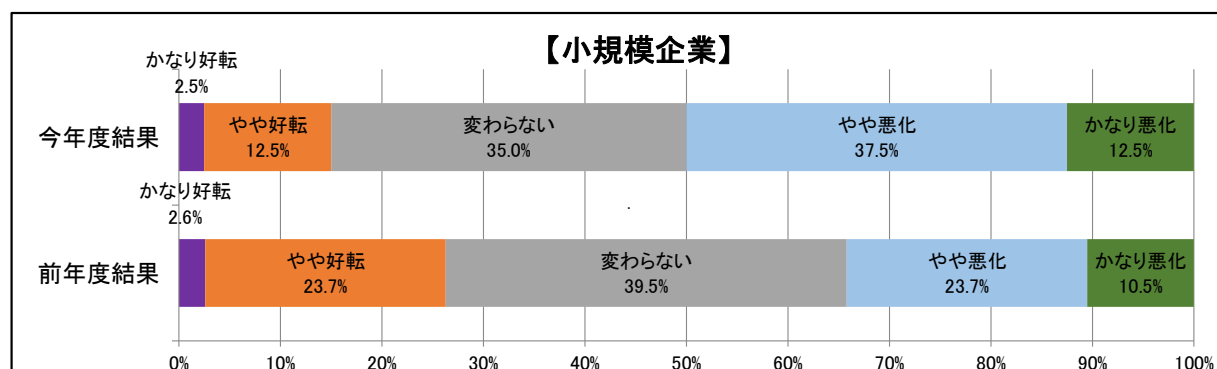
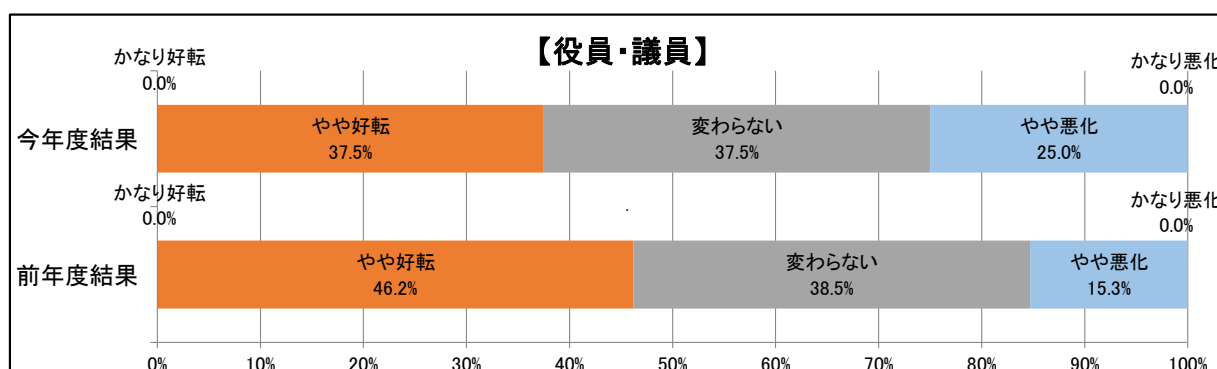
2025年 業況の見通し

卸売・小売業

「好転」が18.8%（対前年比-12.6ポイント）、「悪化」が45.8%（対前年比+16.4ポイント）で、「悪化」が「好転」を27.0ポイント上回る結果となった。



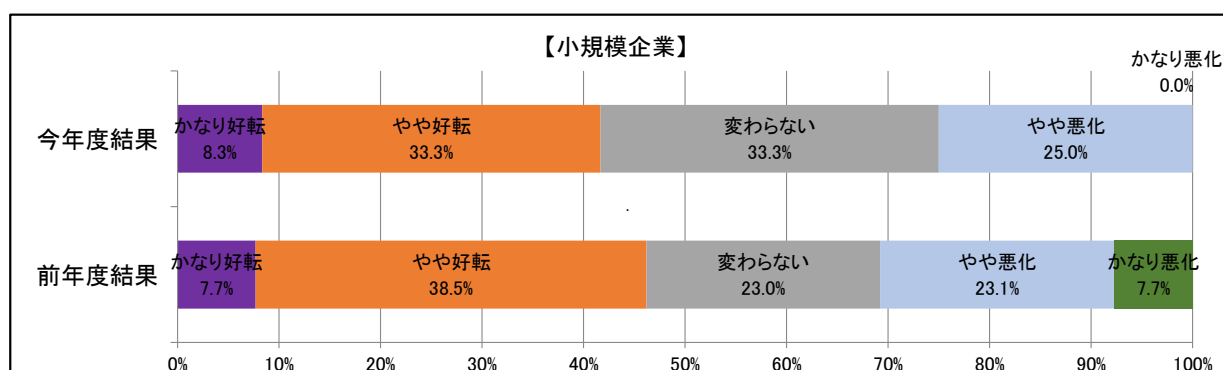
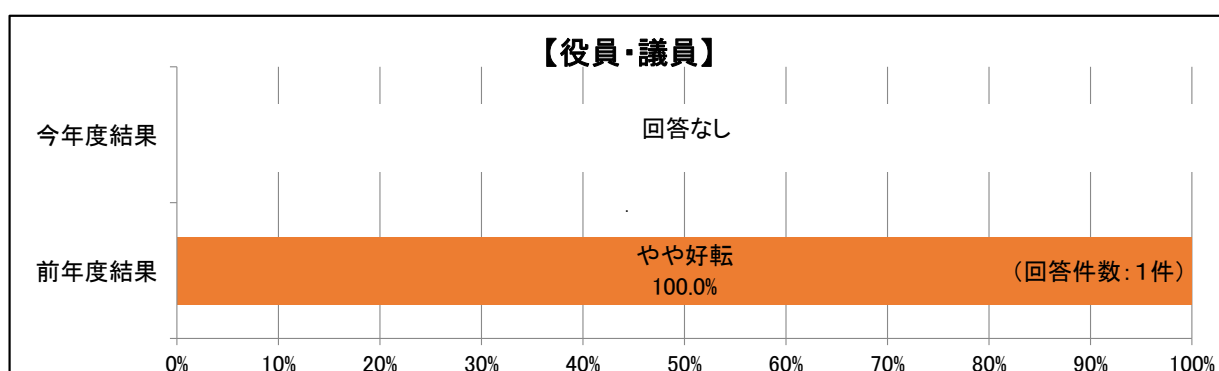
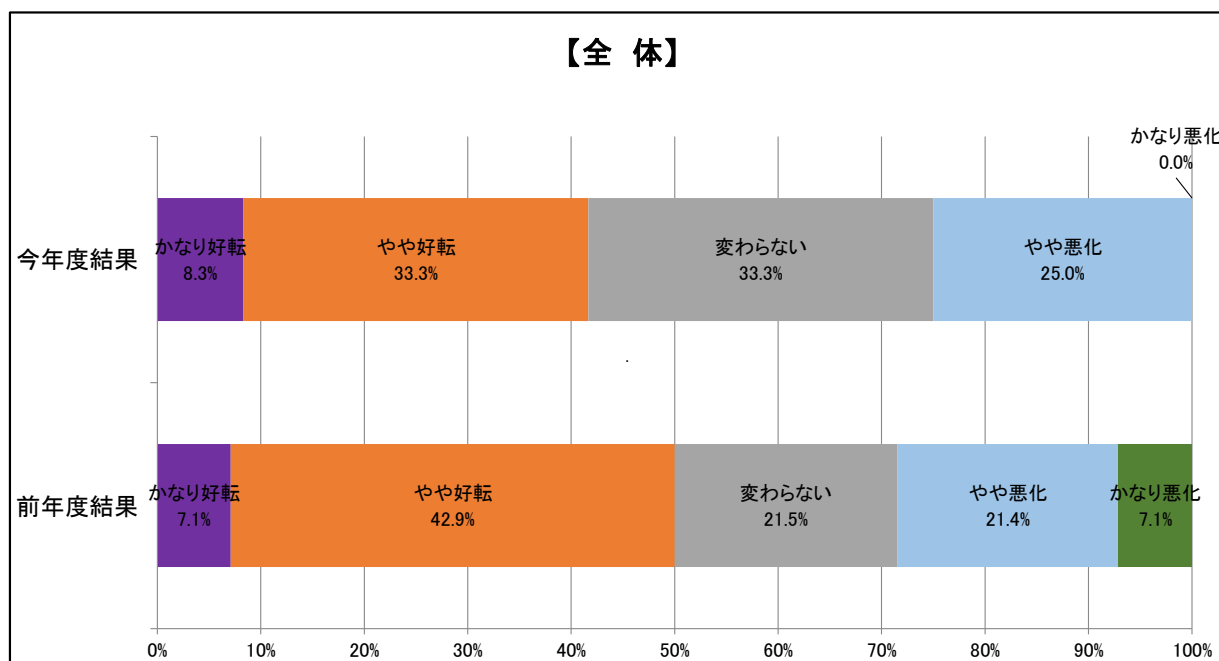
【役員・議員】は「好転」37.5%が「悪化」25.0%を12.5ポイント上回っているものの、
【小規模企業】は「悪化」50.0%が「好転」15.0%を35.0ポイント上回っており、
企業規模で異なる結果となった。



2025年 業況の見通し

飲食業

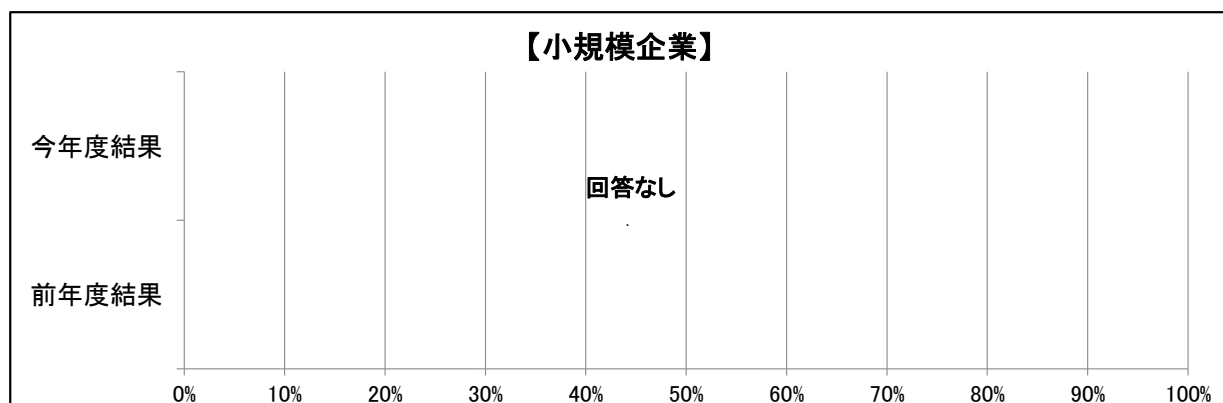
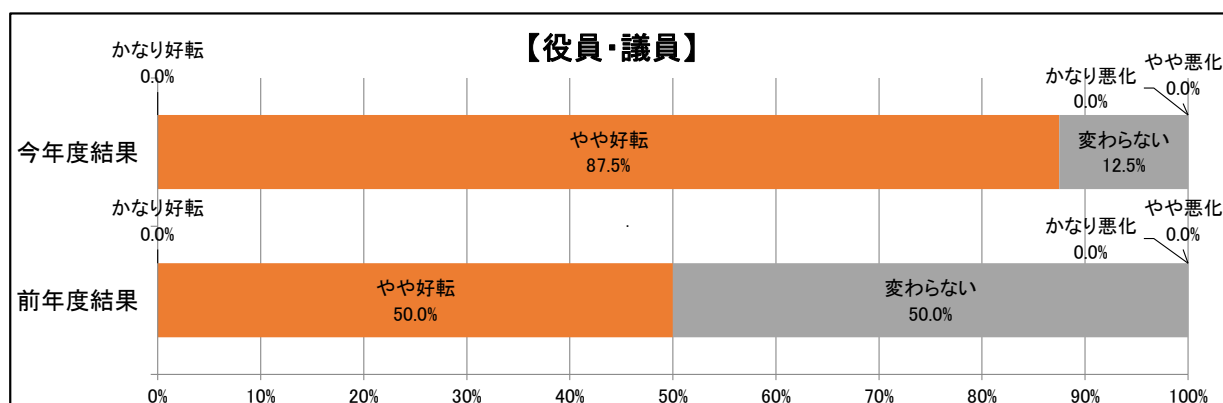
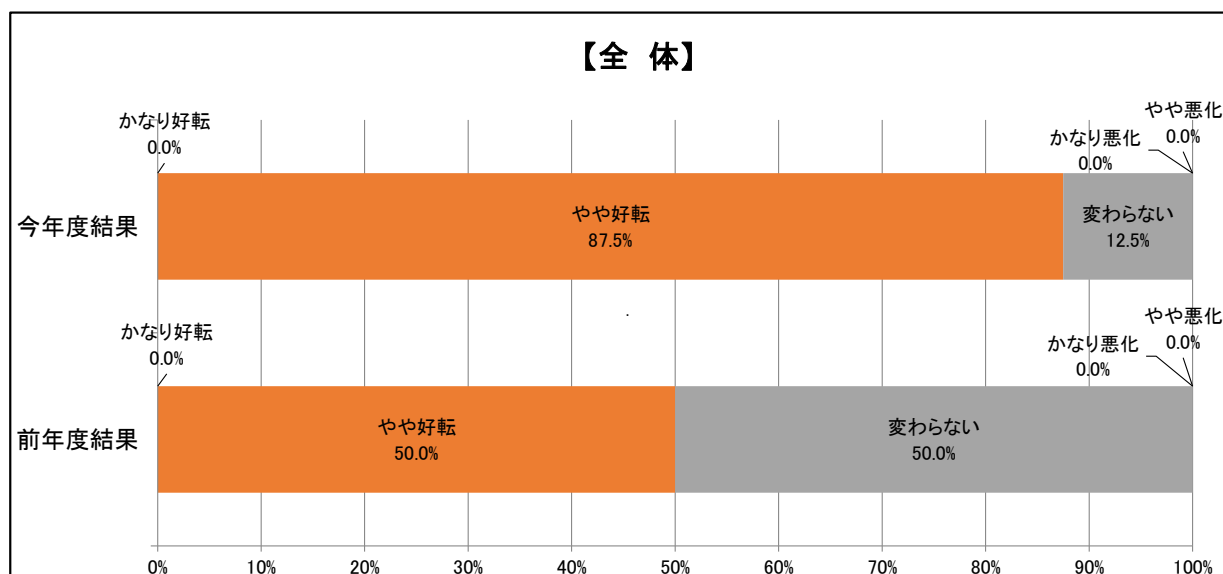
「好転」が41.6%（対前年比-8.4ポイント）、「悪化」が25.0%（対前年比-3.5ポイント）で、「好転」が「悪化」を16.6ポイント上回った。



2025年 業況の見通し

金融・保険業

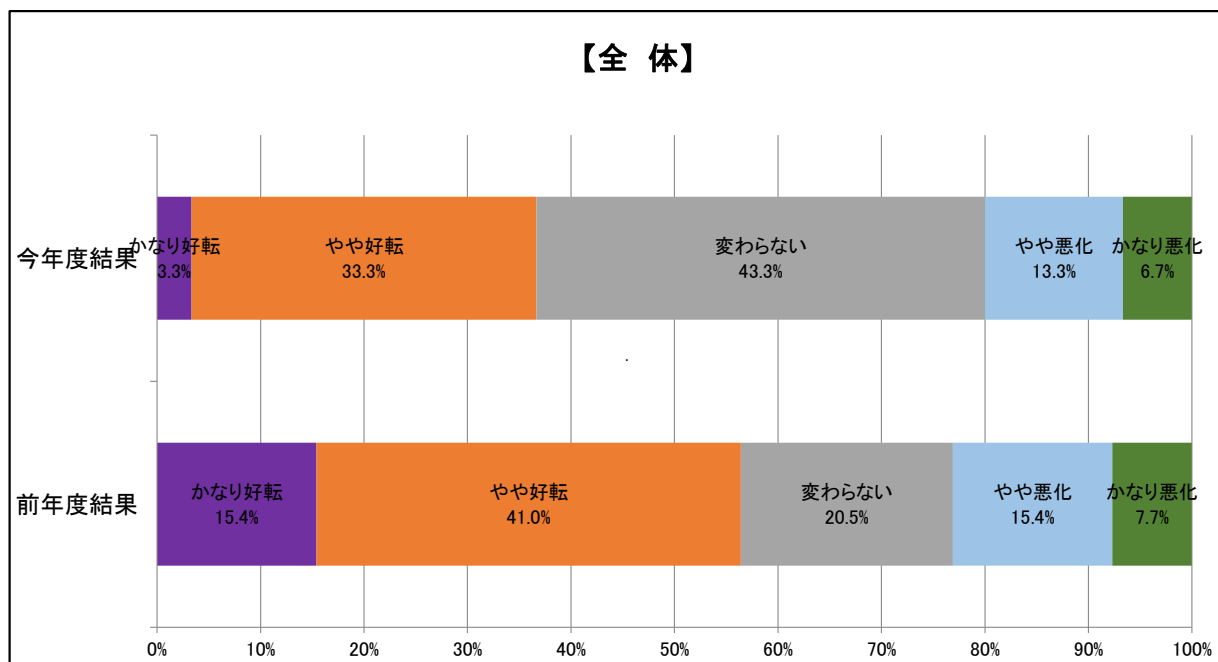
「好転」87.5%（対前年比+37.5ポイント）、
「変わらない」12.5%（対前年比-37.5ポイント）となった。



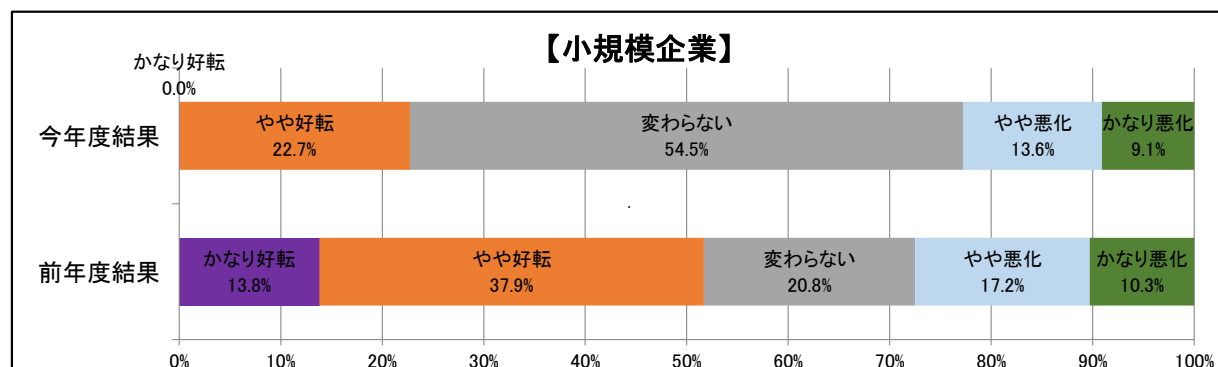
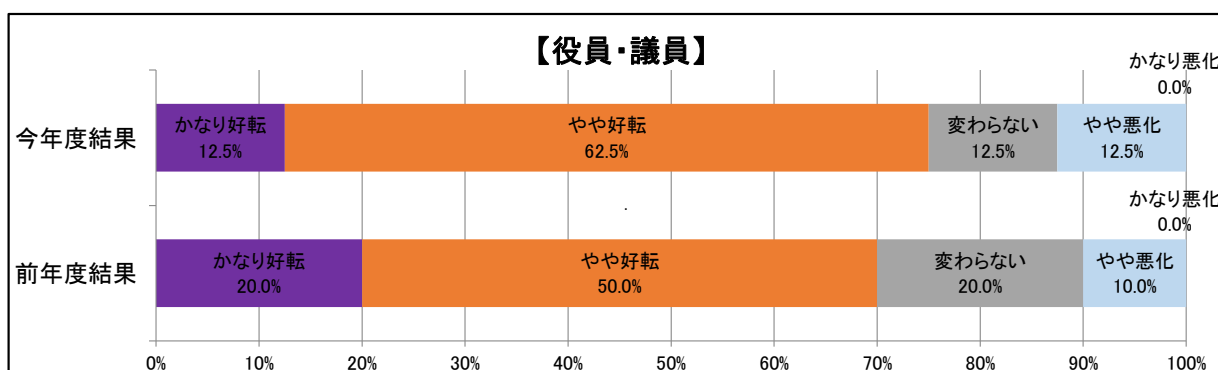
2025年 業況の見通し

サービス業・不動産業

「好転」が36.6%(対前年比-19.8ポイント)、「悪化」が20.0%(対前年比-3.1ポイント)で、「好転」が「悪化」を16.6ポイント上回った。



【役員・議員】は「好転」75.0%が「悪化」12.5%を62.5ポイント上回っているものの、【小規模企業】は「好転」「悪化」ともに22.7%で、企業規模で異なる結果となった。



経営上の重視点

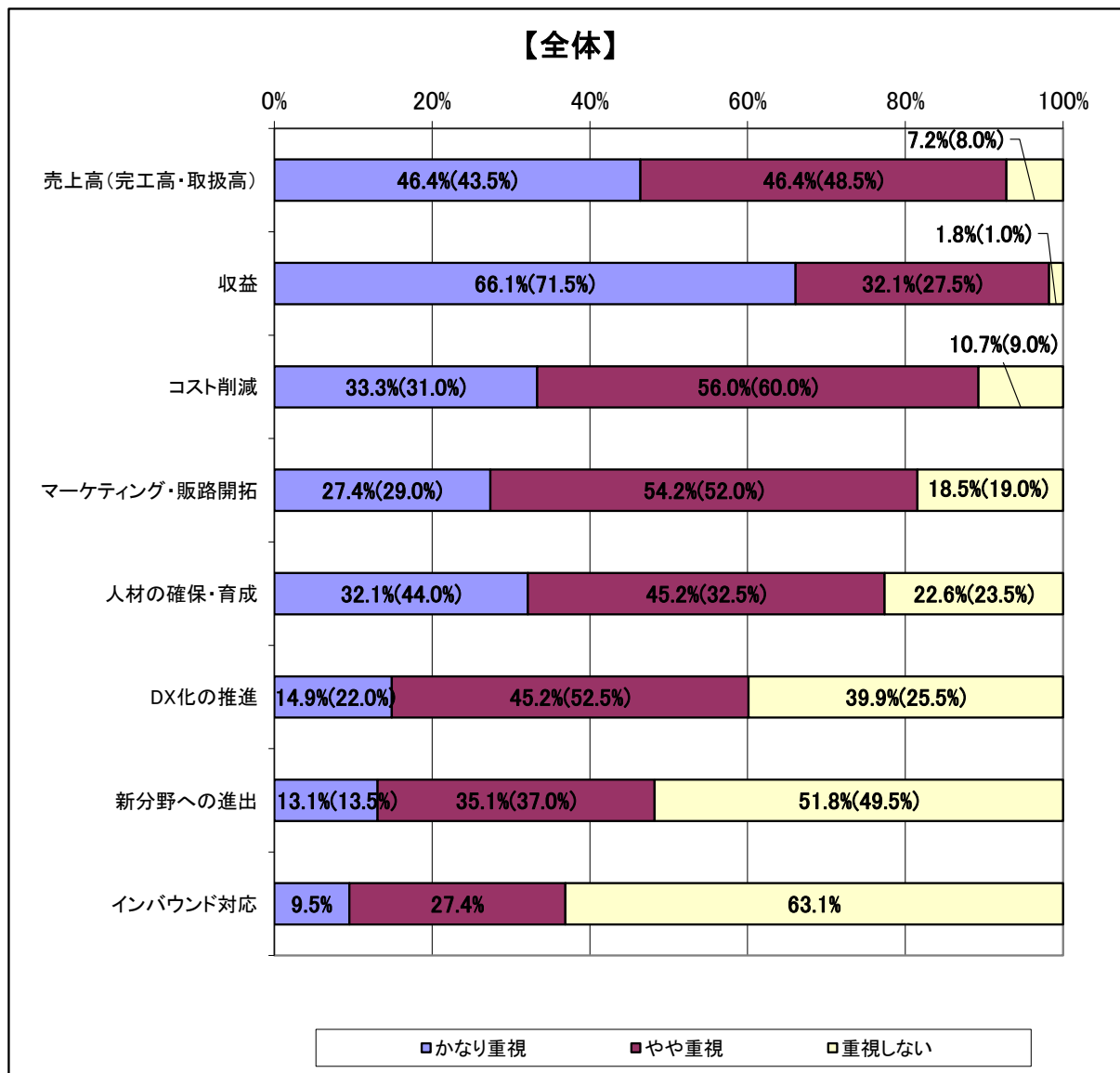
※グラフの()内は、前年数値

「重視する」割合が高いのは

1位「収益」 98.2%(対前年比-0.8ポイント)

2位「売上高」 92.8%(対前年比+0.8ポイント)

3位「コスト削減」89.3%(対前年比-1.7ポイント)の結果となった。

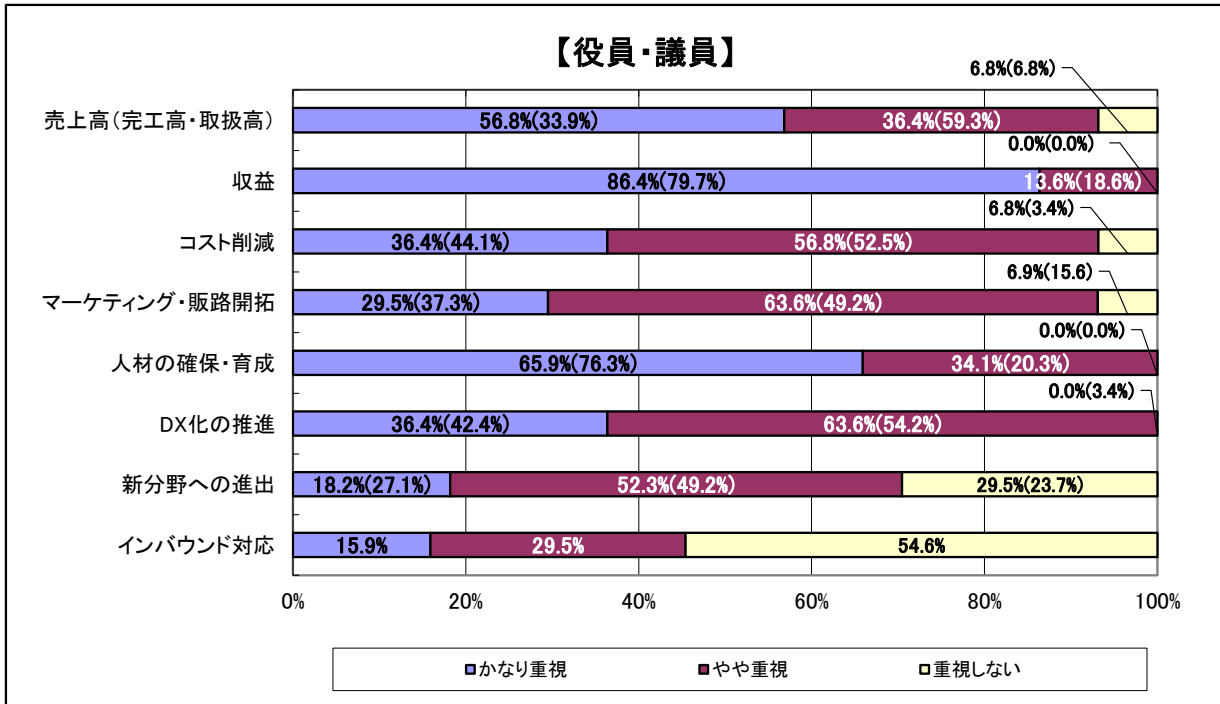


規模別の経営上の重視点

※グラフの()内は、前年数値

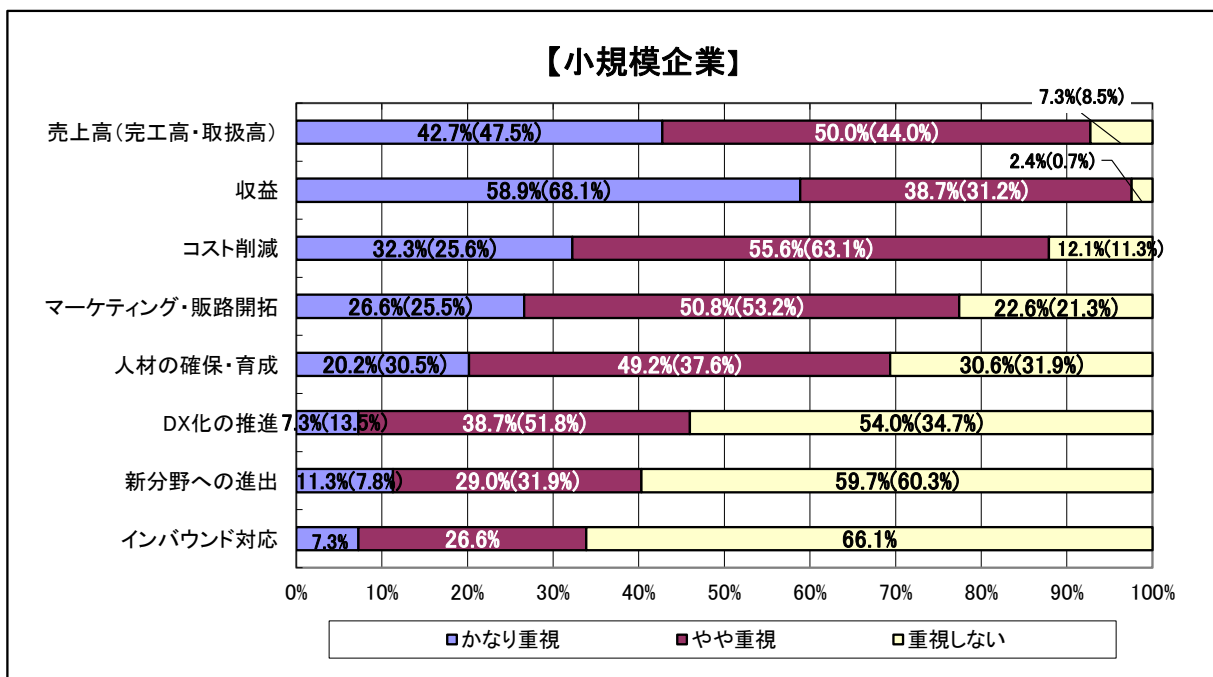
【役員・議員】については、「収益」「人材の確保・育成」「DX化の推進」を重視する割合が100%となった。
また、「かなり重視」する割合は、

- 1位「収益」 86.4%(対前年比+6.7ポイント)
- 2位「人材の確保・育成」65.9%(対前年比-10.4ポイント)
- 3位「売上高」 56.8%(対前年比+22.9ポイント)の結果となった。



【小規模企業】の「かなり重視」する割合については、

- 1位「収益」 58.9%(対前年比-9.2ポイント)
 - 2位「売上高」 42.7%(対前年比-4.8ポイント)
 - 3位「コスト削減」32.3%(対前年比+6.7ポイント)の結果となった。
- また、「人材の確保・育成」は20.2%(役員・議員:65.9%)、「DX化の推進」は7.3%(役員・議員:36.4%)であり、企業規模によって経営上の重視点の違いが見られた。



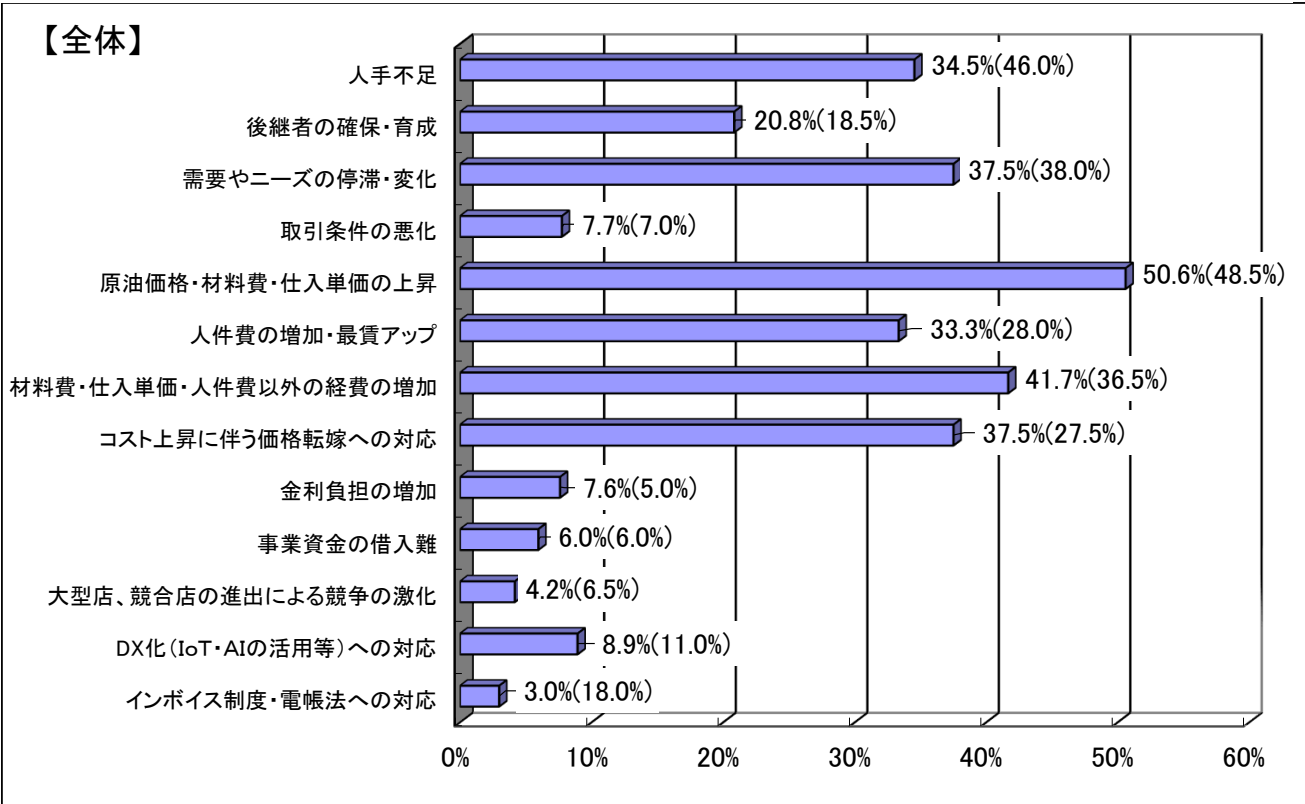
経営上の問題点

(複数回答)

※グラフの()内は、前年数値(前年に設問があったもののみ)

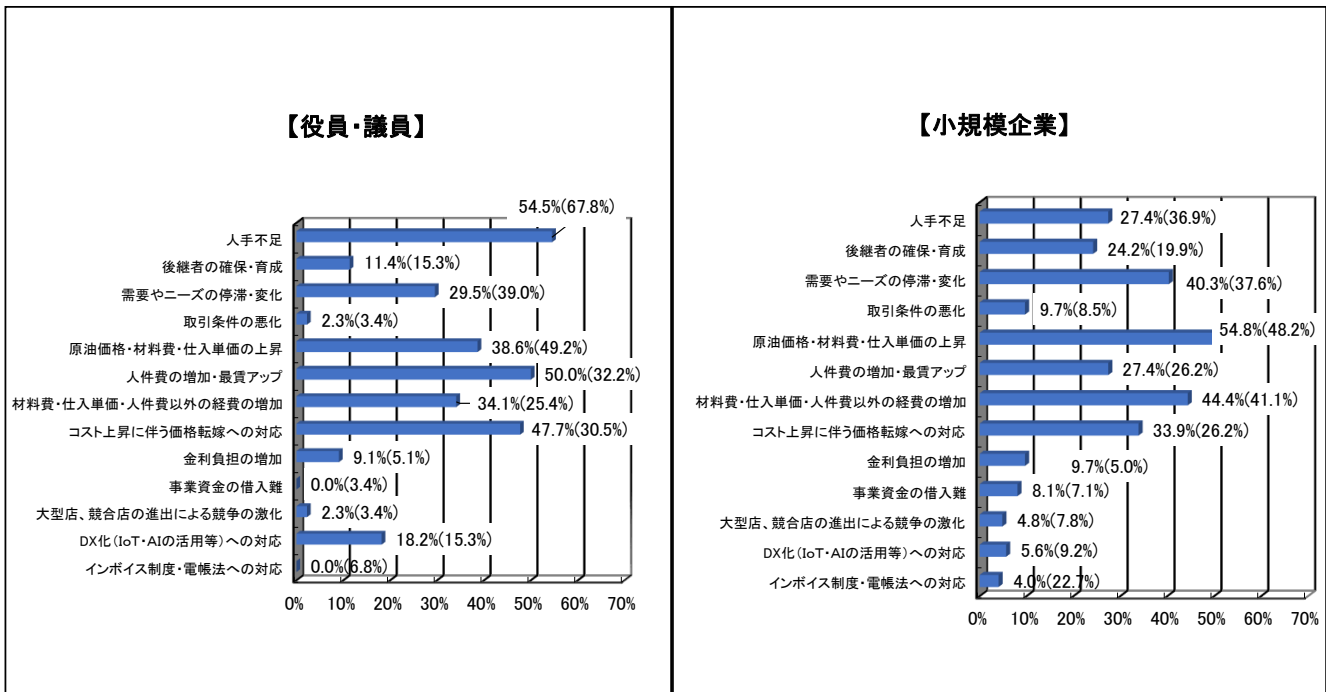
- 1位「原油価格・材料費・仕入単価の上昇」 50.6%(対前年比+2.1ポイント)
- 2位「材料費・仕入単価・人件費以外の経費の増加」41.7%(対前年比+5.2ポイント)
- 3位「需要やニーズの停滞・変化」 37.5%(対前年比-0.5ポイント)
- 〃 「コスト上昇に伴う価格転嫁への対応」 37.5%(対前年比+10.0ポイント)が上位を占めた。

円安や原油高に起因する原材料費高騰の長期化や、消費マインドの伸び悩みを反映した結果となった。



規模別の経営上の問題点

【役員・議員】は【小規模企業】より「人手不足」が27.1ポイント、「人件費の増加・最賃アップ」が22.6ポイント高く、【小規模企業】は【役員・議員】より「原油価格・材料費・仕入単価の上昇」が16.2ポイント、「後継者の確保・育成」が12.8ポイント高い結果となった。



2025年に期待すること【国内・海外】

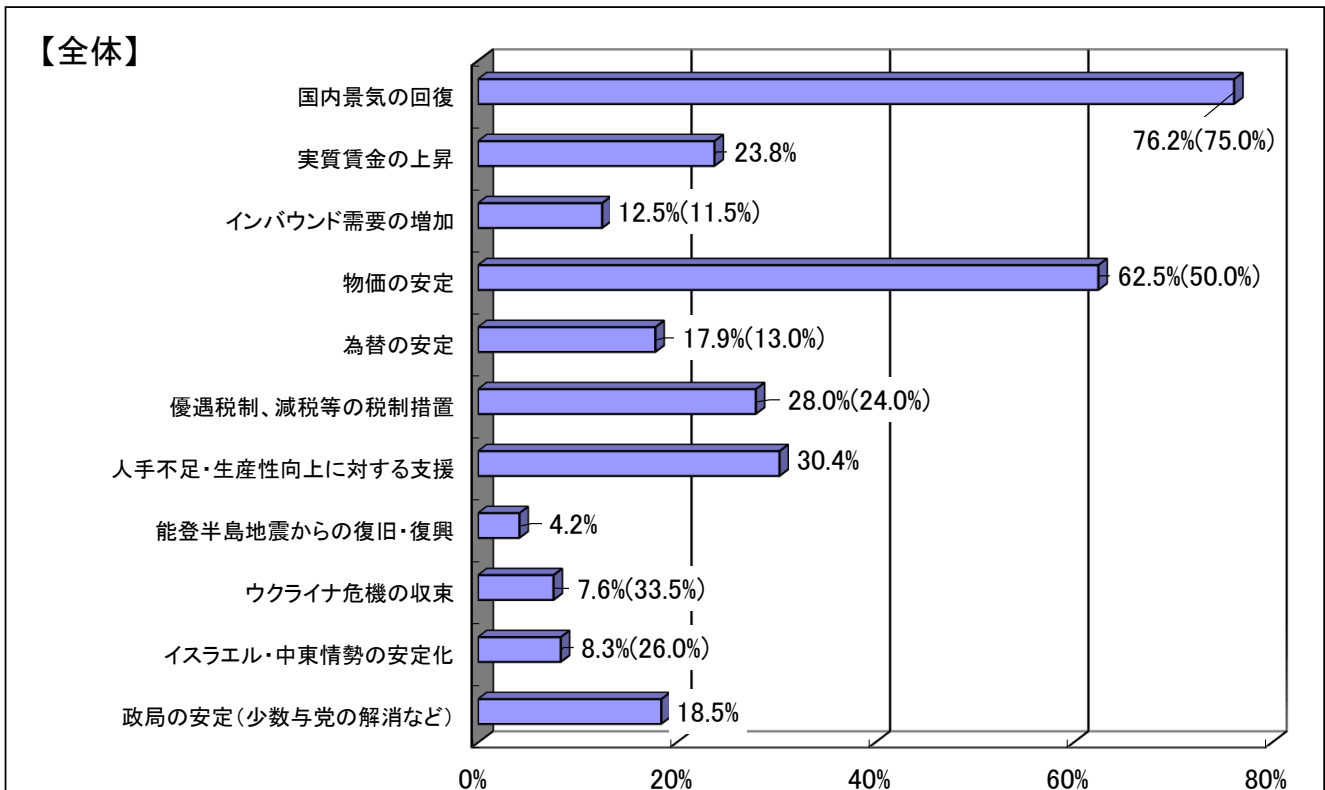
(複数回答)

※グラフの()内は、前年数値(前年に設問があったもののみ)

1位「国内景気の回復」76.2%(対前年比+1.2ポイント)

2位「物価の安定」62.5%(対前年比+12.5ポイント)

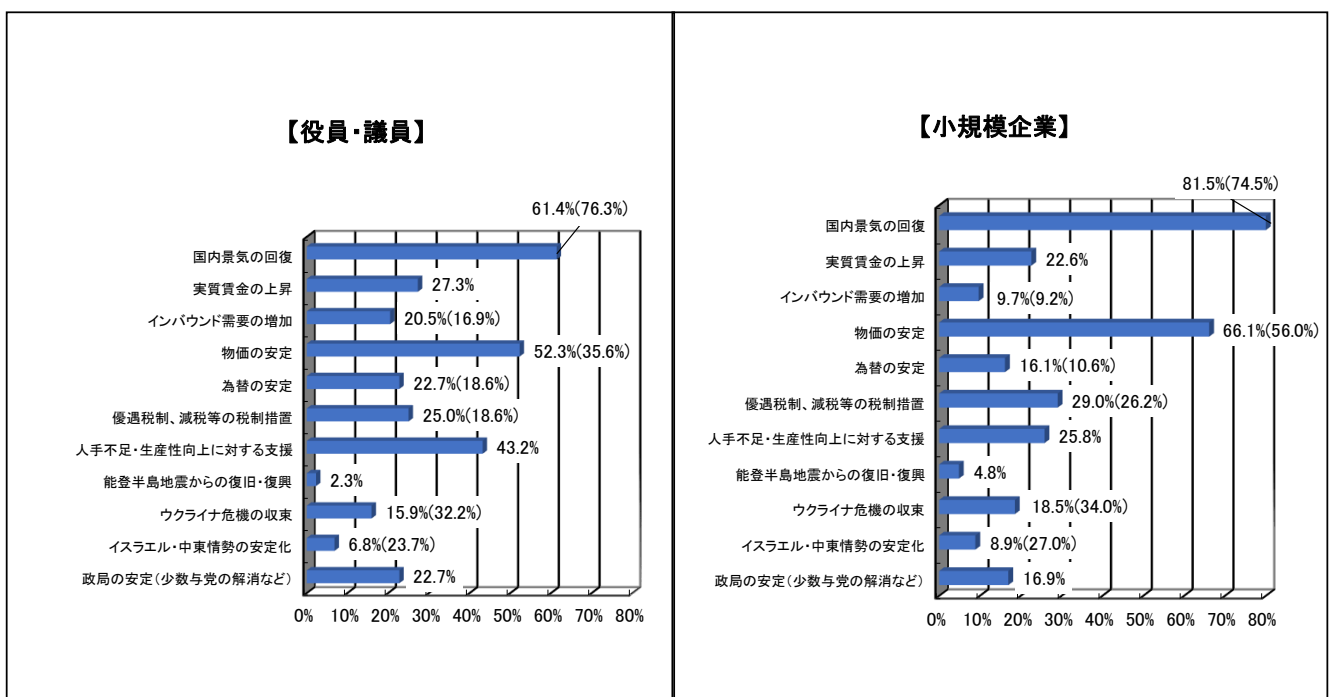
3位「人手不足・生産性向上に対する支援」30.4%(前年設問なし)が上位を占めた。



規模別での回答

【役員・議員】は【小規模企業】より「人手不足・生産性向上に対する支援」が17.4ポイント高く、

【小規模企業】は【役員・議員】より「国内景気の回復」が20.1ポイント、「物価の安定」が13.8ポイント高い結果となった。

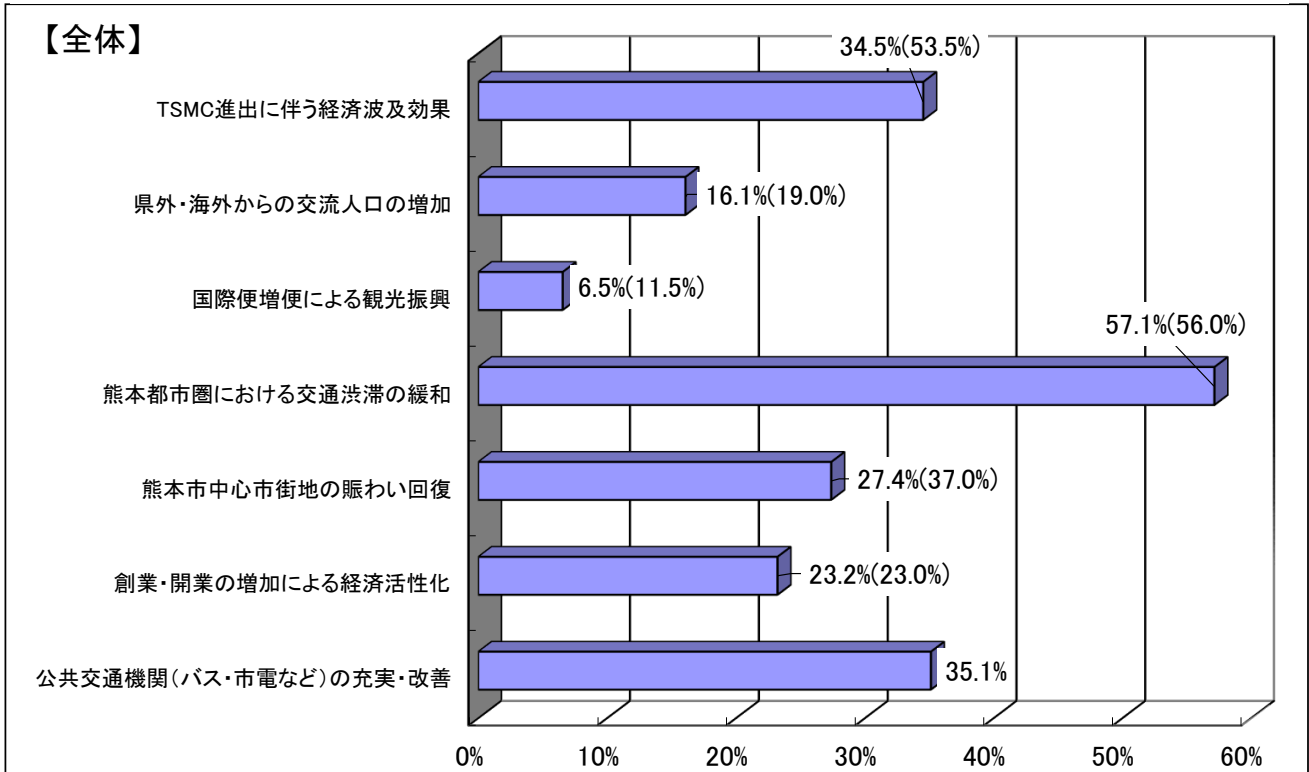


2025年に期待すること【県内】

(複数回答)

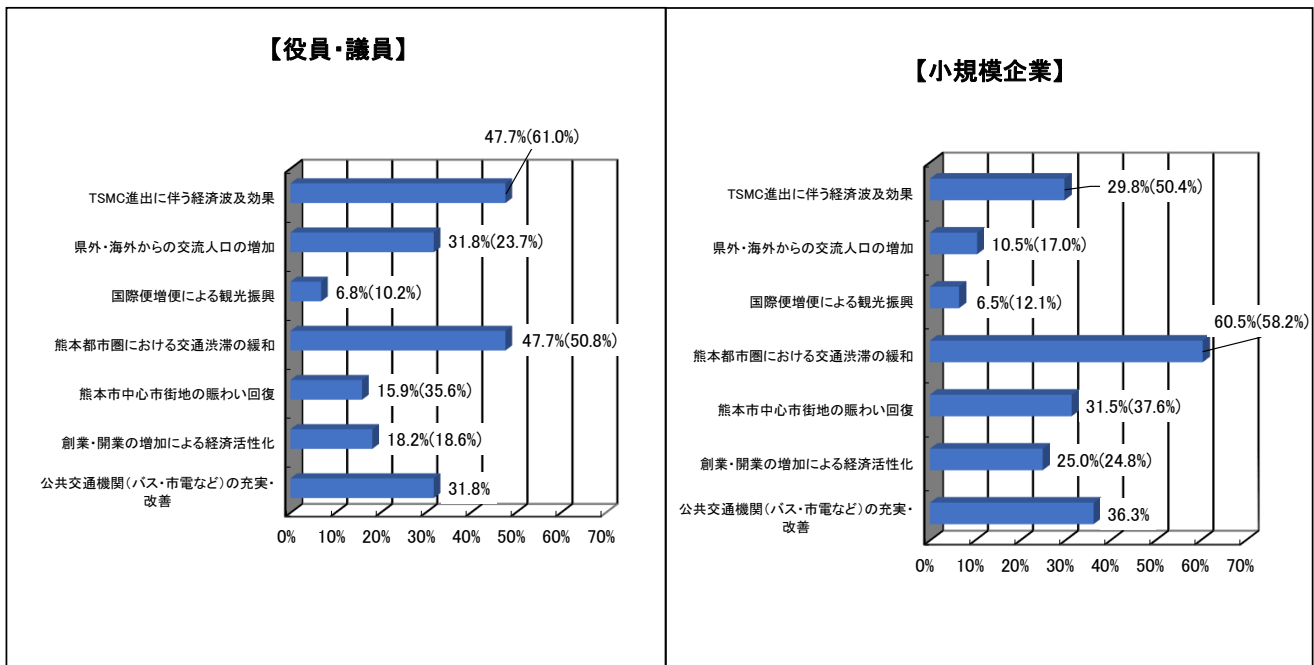
※グラフの()内は、前年数値(前年に設問があったもののみ)

1位「熊本都市圏における交通渋滞の緩和」57.1%(対前年比+1.1ポイント)
 2位「公共交通機関(バス・市電など)の充実・改善」35.1%(前年設問なし)
 3位「TSMC進出に伴う経済波及効果」 34.5%(対前年比-19.0ポイント)が上位を占め、
 公共交通機関の利用促進等による交通渋滞の緩和や、年内に本格稼働を控えるTSMCの経済効果への期待が表れた結果となった。



規模別での回答

【役員・議員】は「TSMC進出に伴う経済波及効果」と「熊本都市圏における交通渋滞の緩和」が同率トップ。
 【小規模企業】は「熊本都市圏における交通渋滞の緩和」がトップ。また、前年と比べて、【小規模企業】の「TSMC進出に伴う経済波及効果」への期待は20.6ポイント減少した。



2025年経済予測アンケート

業種

Q1 貴社の業種について、該当する番号を1つだけ○でお囲みください。
 (複数の業種にて営業されている場合は、最も売上の大きい業種を選択してください)

- (1) 製造業 (2) 建設業 (3) 運輸・通信業
 (4) 卸・小売業 (5) 飲食業 (6) 金融・保険業
 (7) サービス業・不動産業 (8) その他 ()

景気

Q2 県内の現在(2024年11月)の景気について、昨年(2023年)11月と比較し、どのように感じておられますか。
 該当する番号を1つだけ○でお囲みください。

- (1) かなり好転 (2) やや好転
 (3) 変わらない (4) やや悪化
 (5) かなり悪化 (6) その他 ()

理由・要因等

円市場

Q3 円相場の見通しについて、現在(2024年11月19日【円(1ドル=円) [終値] 154.65】)の為替水準を基準とすると、どこまで推移すると予測されますか。該当する番号を1つだけ○でお囲みください。

円高基調で推移			基準	円安基調で推移		
143 円 以下	144 円~149 円以下	150 円 ~ 154.64 円以 下	154.65	154.66 円~ 159 円以下	160 円~165 円以下	166 円 以上
1	2	3		4	5	6

株式市場

Q 4 株式市場の見通しについて、現在（2024年11月19日【日経平均(円)[終値] 38,414.43】）の株式市場の水準を基準とすると、どこまで推移すると予測されますか。該当する番号を1つだけ○でお囲みください。

下がる(株安傾向)				基準	上がる(株高傾向)			
35,000 円以下	35,001 円 ~ 36,000 円以下	36,001 円 ~ 37,000 円以下	37,001 円 ~ 38,414.42 円以下	38,414.43	38,414.44 円 ~ 40,000 円 以下	40,001 円 ~ 41,000 円 以下	41,001 円 ~ 42,000 円以下	42,001 円 以上
1	2	3	4		5	6	7	8

金利

Q 5 金利の見通しについて、現在（2024年11月8日【長期プライムレート 1.85%/年】）の金利水準を基準とすると、どのように予測されますか。該当する番号を1つだけ○でお囲みください。

下がる(低金利傾向)			基準	上がる(高金利傾向)		
0.5%以上 下がる	0.26%~ 0.49%下がる	0.01%~ 0.25%下がる	1.85%	0.01%~ 0.25%上がる	0.26%~ 0.49%上がる	0.5%以上 上がる
1	2	3		4	5	6

物価

Q 6 熊本市の消費者物価指数の見通しについて、現在（2024年9月）は「109.0」（前年同月比+3.1ポイント）ですが、どのように予測されますか。該当する番号を1つだけ○でお囲みください。

(参考資料) 指数：令和2年(2020年) = 100

2023 年1 月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
104.1	103.3	103.7	104.6	104.6	104.8	105.2	105.7	105.9	106.4	106.4	106.4

2024 年1 月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
106.2	106.4	106.6	107.3	107.9	107.9	108.2	109.1	109.0	—	—	—

下がる				基準	上がる			
105.9 以下	106.0~ 106.9	107.0~ 107.9	108.0~ 108.9	109.0	109.1~ 110.0	110.1~ 111.0	111.1~ 112.0	112.1 以上
1	2	3	4		5	6	7	8

業 況

Q 7 貴社の現在（2024年11月）の業況を基準に、2025年の業況の見通しについて、どのように予測されますか。該当する番号を1つだけ○でお囲みください。

- | | |
|-----------|----------|
| (1) かなり好転 | (2) やや好転 |
| (3) 変わらない | (4) やや悪化 |
| (5) かなり悪化 | |

経営の重視点

Q 8 貴社において2025年に重視されていることは何ですか。
なお、本問では回答集約の都合上、選択肢を下記の8項目に限定させて頂いております。該当の□欄に○印をお付けください。

	かなり重視	やや重視	重視しない
1. 売上高（完工高、取扱高）			
2. 収 益			
3. コスト削減			
4. マーケティング・販路開拓			
5. 人材の確保・育成			
6. DX化の推進			
7. 新分野への進出			
8. インバウンド対応			

経営の問題点

Q 9 2025年における貴社の経営上において想定される問題点は何ですか。
該当する番号を3つ、○でお囲みください。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| (1) 人手不足 | (2) 後継者の確保・育成 |
| (3) 需要やニーズの停滞・変化 | (4) 取引条件の悪化 |
| (5) 原油価格・材料費・仕入単価の上昇 | (6) 人件費の増加・最賃アップ |
| (7) 材料費・仕入単価・人件費以外の経費の増加 | (8) コスト上昇に伴う価格転嫁への対応 |
| (9) 金利負担の増加 | (10) 事業資金の借入難 |
| (11) 大型店、競合店の進出による競争激化 | (12) DX化（IoT・AIの活用等）への対応 |
| (13) インボイス制度・電帳法への対応 | |
| (14) その他（ | ） |

2025年に期待すること

Q10-1 2025年に特に期待することは何ですか。該当する番号を3つ、○でお囲みください。

【国内（海外含む）】

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| (1) 国内景気の回復 | (2) 実質賃金の上昇 |
| (3) インバウンド需要の増加 | (4) 物価の安定 |
| (5) 為替の安定 | (6) 優遇税制、減税等の税制措置 |
| (7) 人手不足・生産性向上に対する支援 | (8) 能登半島地震からの復旧・復興 |
| (9) ウクライナ紛争の収束 | (10) イスラエル・中東情勢の安定化 |
| (11) 政局の安定（少数与党の解消など） | |

Q10-2 2025年に特に期待することは何ですか。該当する番号を2つ、○でお囲みください。

【県内】

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| (1) TSMC進出に伴う経済波及効果 | (2) 県外・海外からの交流人口の増加 |
| (3) 国際線増便による観光振興 | (4) 熊本都市圏における交通渋滞の緩和 |
| (5) 熊本市中心市街地の賑わい回復 | (6) 創業・開業の増加による経済活性化 |
| (7) 公共交通機関（バス・市電など）の充実・改善 | |

コメント

熊本経済の発展に向けて、必要なこと、期待すること等について、ご意見、ご提言等ございましたら、ご自由にご記入願います。

※差支えなければ、事業所名のご記入をお願いいたします。

(事業所名)

お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

熊本商工会議所 商工観光振興部 商工観光振興課

TEL 096-354-6688 FAX 0120-268-343/096-352-5202